(-)

し附近を掠奪して居るが一零に一用は湖南谷界及び蔣介石氏から全一在中の張敬良氏は北寧維遺宮前遠定した共産軍は花園を占一東の共産師軍長沙に追り何鏡の信 【華天特養三十月發】北殿

(日曜日)

北方中

政府組織

懲よ經費を明年度豫算に計上 八藏省に承認を要求

情報の蒐集に融資を別望してあるので昭和大年度港算組成に方り政府の節約方針にもる、然るに最近鉄支管基関係の發展並に海外関係の現勢は益々その必要を感ぜしむるに至ったものである、然るに最近鉄支管基関係の發展並に海外関係の現勢は益々その必要を感ぜしむるに至ったものである、然るに最近鉄支管基関係の發展並に海外関係の現野は益々その必要を感ぜしむるに至ったものである、然るに最近鉄支管機関をが設置して此程大殿省にその承認を求めた、元楽この大阪出級所設置は外勢省の方式、雷素者がその設置を別望してあるので昭和大年度港算組成に方り政府の節約方針にもあった。 確される大説自動外物省の番菓交渉によって決定せられるわけであるが外渉側は極力その目的の難じての零用は一ヶ年約一萬六千圓位である、乗して右試験を大腕省が承認するか否かは九月中旬より開闢係の高等官を一名、屬官數名を常置し現存の商工省出張所と職務を保ちつよ事務に當らしむる時で同様の高等官を一名、屬官數名を常置し現存の商工省出張所と職務を保ちつよ事務に當らしむる時で の經濟的中心地たる大阪市に外務省出張所を設置し對支貿易を初め海外【東京特電三十日歌】外務省では外交と經濟とが殆ど不可分の關係に置かる」に至った現狀に鑑る我 同鎌道は復讐せるも張氏は関萃の 模様なく何時間るか不明であるだ

共產軍花園 . を占 に陷る

正規兵三ケ師の武裝を解除し 部を虐殺す

張氏歸奉未完

南下し武漢を簡かんとする順機にあり武漢は危險となり全市不安に とく失態した、質糖剤氏は目下数線 何鍵は免験され質糖剤氏は目下数線 ので共産肥戦の財性に向ふる。 交換され質糖剤氏湯帯主権

は廿九日歐連連級列車にて八木總領軍の出途へを受け際に小『ハルピン特電三十日歌』ベルギー外務大臣ワンウェルテ氏 白國皇太子殿 御答禮の準備に

日、白 兩 國 親善に竭すつもりである、リエーデ・アントであり、明 年 皇 儲殿下の日本御訪問の準確のためで日私の日本訪 間は高松宮殿下の御訪問に對する答禮便とし後モデルンホテルに入つたが二消の機定である、氏は語る **兄津の地盤を** 馮間に諒解の結果

本日南北軍の購內進山は る、右につき外交購長朱。

に京津地方を譲渡する事は實現す

は競夷を控へるといってある 協部長等の削騰れは選氏と會見

奉天軍の 出動疑

も近く闘率既はあるが確でない

一、第二脚委員會は會都執行の工人會等の科を設く

其態候は見えない、陽内田町には 関内に出삛説あるも富地では何等

市議戦火蓋を

切る

けふ正午迄の屆出タッター名

小況から出澁る候補

北方政府の 委員部長

届け出を持つてゐた。何

大連市では來る九月二日午後二時から第五十二回市會の讀言を開倉

佐願
地本官(三十日附)
根順東
東京(三十日附)

大連市會續會

仙石總裁の

社員招待

二日満洲館に

がイの一番に起け出るか頗る脚へ がイの一番に起け出るか頗る脚へ を以て迎へれてゐたが午前九時二 一百六十二番地の二新賦記者蔵別。 「一百六十二番地の二新賦記者蔵別。 「一百六十二番地の二新賦記者蔵別。 「「「一百六十二番地の一新賦記者蔵別。」 統書船以下手は脳別いて立候補者 & 数報を以ってこの旨一般市民へ通 よよく もじょうり よく切られた、三十日附大連市大連市倉職員補帳邀擧の火蓋はい

奉天城内は平

行必員會は左翼社會民主々義の我勢農業大阪府支部聯合擴大執

酸代表會議で選出して任命する。 神・歌とれを製用する、この外二十五日の第一大談話會にで七野の如くであるこの條件に供りで大職の如くであるこの條件に供りで大職のが進められてる。 も一間題だ併し零員七名に主席| ある『天津特信』を員の人数は元名、七名、九名等 | 郡織及政策についる

安部職合會では二十九日夜懺大執安部の分襲を齎すに至つた。

合法政黨等機黨がその組織上の 根本的誤謬よりして等勝組合農 民組合の擴大数化の任務が果し 得ず等勝者、農民大衆の政黨化 の設器を清算し解消を爲す事を の誤器を清算し解消を爲す事を

擴大會議にて內定 とになってあるが今回はこれを委 戦略に改め三名が至五名の委員を 野に秘書を置くこれが権限が縮小 され提来の驚より餘壁更つてある 一二、虚位・総理制 総理制に改めたが今次の中央総理制に改めたが今次の中央総理制に対したが今次の中央総理制に対したが今次の中央総理制に対したが一次の中央総理制に対している。

設け主加一人を置く

五、右各項の組織法は擴大會議上 り之を制定す り之を制定す について、というが同時に車北、展際 はけてゐるが若し不緩加の場合は はなるをとにならうが同時に車北、展際 があることにならうが同時に車北、展際 はのるが若し不緩加の場合は

政府委員は版大会議より配出し且 つ部長は厳員に限らずこれが南京 と異つてめる版の一つ これは直接激部に融層せしめ國民

外の各方面から人材や胴縄する四、別に政治會議を組織し薫の内四、別に政治會議を組織し薫の内

委員會の下に各部を設け

米三百石 平年作の好成績を見せた 大連農事會社の移民 の收穫

特は天津駐屯賞中の古郷株館として合名あり四ヶ年自國同胞は勿論 のであるが顔々低期満了と共にシ

である。少熱は陥る選挙なる神である。原文津出致の際は日佛時屯軍軍の際は日佛時屯軍軍の際は日佛時屯軍軍の際は日佛時屯軍軍

神出新知事

來月六日離滿

小冊子の中誌次第送量する

|| 「〇錠……二円六十銭 著名製度にあり

家族同代職補し途中郷里山口に立政署長は來月六日出帆の定押船で政署長は來月六日出帆の定押船で

神田大連民政器長は今回島収解知事に愛郷、六日離補する事に交ので田中市長、原田市會練長、 村井商工會議所會順、選大連塞商長、屬小崎子鑑問公職會長、屬小崎子鑑問公職會長 神田氏送別會

大連市山縣通り

で市役所郷郷郷州申込んで買いたで市役所郷郷郷州中込んで買いた 00











氏の戦北方野漁説はどうやら極し を戦らざらしめぬ話めにはこれを を戦らざらしめぬ話めにはこれを を戦らざらしめぬ話めにはこれを を戦らざらしめぬ話めにはこれを を戦らざらしめぬ話めにはこれを を戦らざらしめぬ話めにはこれを は御客を避けて海口首相及び関係の要求する説明文は 一度委員會において開催より強 交へはない、 殊にか員長の るがは新例を聞くもので

み運動を牽制

を勸告

選擧の淨化期待

は石溝鎌線裁は二日午後五時から 部を招待戦艦を共にして耐戦の意

翻小

蜜

を は で は ないかと 似へられて る で は ないかと 似るに その の 感で あり 選 事 要用 の 感 が 影響 し の 感 で あり 選 事 要用 の 感 が 影響 し で あり で あり 悪 で は 何 人 の 屈 出 も 見 ず 顔 は る に そ の

警察署が嚴重に監視

總稅務司

公式訪問

旬來連

・ た分取締つて選零の深化を期せん
を 立候補するに内定してある某氏が
を 立候補するに内定してある某氏が
を で候補するに内定してある某氏が
を 行ひつゝあったとの風酸に、大
の 連興では取職を開始すると同時に
と 収散ず寒氏に数し注意するところ

まいとの事から福府師の要求に職の があるが結局所かる些師の問題の があるが結局所かる些師の問題の のであるといる時間の のであるといる時間 ラの歌歌に注き始めた、殊に母期の の射激に注き始めた、殊に母期の の射激に注き始めた、殊に母期の では で、東京、 を関始し際に で、大連情管 で、大連情管 で、大連情管 で、大連情管 で、大連情で で、大連を切ったが、他悪。 で、大連を切ったが、他悪。 で、大連を切ったが、他悪。 では、 で、なるなったが、他悪。 では、 をでは、 船舶の新雑種税

愈る來十月かる徵稅

電に避難中の上原頭作式はは過数 等に避難中の上原頭作式はは過数 来食後に胃痛を感じてみたが三十 来食機に胃痛を感じてみたが三十 下月下減減診定中

上原元帥入院

住の基礎調査を行ってみ あるが右に

を を と めて あるの るの るの るの るの

係員が各地へ出張申告督促 は申告と同時に船飛艦礼の取付 を受ければならののであるから この関船の所有者は洩れなく所 定の手鎖を取られたい、衛係負 定の手鎖を取られたい、衛係負 は左の日割で申告の受付と鑑礼 の取付に出場すると の取付に出場すると

二十九日午後六時自職車にて管邸 設午後七時四十分鎌倉扇谷の別形 に入った首相は離業二階の上三十 一日や駅崎京の響 天津英司令官 濱口首相靜養

大連經由歸國

十一日(西の風量後晴れ)

器を留ねばなるまい。 天氣鐵鞍

八ヶ月も神置されてゐると

多数の巡撃が総裁事官匹総報事館を殿置書館

国哈市の油坊を襲ふ 「ハルビン特票ニキカロ級」 調べれ

大連解社の造

新るまでには早く

失した機ひがあっ

共産黨員監護撃す

各戶に放火一時間餘官兵ご交戰

◇ 長春は平穏無事

学の歌歌で四百米自由歌ではカコード、ホルダーである史與騒然が 歌呼の中心となり、五十米では 新進の大連井よ、篠、寒天の柴これに六極東大會の日本代表歌手だ

器 格 本

科毒品

R 製皮 **灰**

九州の雄 これまた日逃し

吉敦線柳樹河驛を

関東語では從來の無關理製に對

新田東位といふ趣旨の下に、今後 無が出東位といふ趣旨の下に、今後 無が書が許可離を振出しては戦略・ 着の不用意に基しては戦略・ 着の不用意に基しては戦略・ を変者の云ひ分は戦略を を変者の云ひ分は戦略を を変者の云ひ分は戦略を を変える。 を変える

わたり官兵と交戦して逃走したと、目下長額は不蔵順事であるが段績き輸成中であるに又もや二百數十名の共産黨員襲來して各戸に放火し、約一時間に那能公安尉に懷蝦があつたが再調査の総集覧なる火災と判明した、併し同夜古敦線柳樹河驛【長春神電三十日禄】二十九日夜、吉城に賦入共蔵驚覺が膨入し瞬前支那粉理店に焼火したと當地支

哈市でも非常召集嚴重警戒 GAREN#報二十九日報3二十九日

職験場にては非常召集をなし脳重に整成し支那能からも

れてるるまた八百米リレーでは住宅 ・ 音響名をといろかした一中の宮城 成金氏が陣順に立つて大商育成の でこし、「大田町」に立つて大商育成の でこし、「大田町」に立つて大商育成の でこし、「大田町」に立つて大商育成の でこし、「大田町」に対して、「田町」に対して、「大田町」に対して、「大田町」に対して、「大田町」に対して、「大田町」に対して、「大田町」に対して、「大田町」に対して、「大田町」に対して、「大田町」に対して、「大田町」に対して、「大田町」に対して、「大田町」に対し、「大田町」に対し、「大田町」」に対して、「大田町」に対し、「大田町」」に対して、「大田町」」に対し、「大田町」には、「大田町」に対し、「大田町」には、「大田町」にはい、「は、「大田町」には、「大田町」に対し、「大田町」には、「大田町」には、「大田町」」には、「大田町」には、「大

準備にかより午前五時二十分

すーの史興際 新進の山上との歌が前人類を呼び資記録を別待されてゐるまた八百来リレーでは在れてゐるまた八百来リレーでは在れてゐるまた八百来リレーでは在れてゐるまた八百来リレーでは在れてゐるまた八百来リレーでは在れて

脚には四十億、椋鳥、鰓鳶、何處から来たか豪興特産の竹雞など 家を腰つて雛や脚を食ふので、小鳥の觀達は鳥を鬼の機に恐れ大 家を腰つて雛や脚を食ふので、小鳥の觀達は鳥を鬼の機に恐れ大 家を腰つて雛や脚を食ふので、小鳥の觀達は鳥を鬼の機に恐れ大

「東京特電二十九日数」天皇陛下には歌上御苑で野生のいろく、 本小鳥が樂げに囀りながらお側近く綺麗な霞をひろげて飛び交ふ さまを御覧になり、昨年農林省の内田博士を召され御苑内に小鳥 り扱いたものや校庭の屋根査など種々の可愛い単籍を測苑の此處 り扱いたものや校庭の屋根査など種々の可愛い単籍を測苑の此處 りながらお側近く綺麗な霞をひろげて飛び交ふ ではころである。 では、一般である。 では、一般である。 では、一般である。 では、一般である。 では、一般である。 では、一般である。 では、一般である。 でいる。 でいる

B

て宮内省主脈線では目下これが退治方数に就いて誤定してるる。ので側近の人主は主臓域に依頼して退治することとなった、因つ

無斷建築者は

嚴罰に處せ

行政取締の完全を期すため

管事者の反省こそ 認ましい さすやうなことは決してしない さすやうなことは決してしない

警務局長から内命

そはむしる官職にある――といってある、何れにしても行政取締上

否はむしる官職にある

就いて大連劉保安係三田觀察を予

があり、午後四時より電気の殴りを承という。 一段時高高點電影の野球臓がある、大田な部構選手のプレーはファン太田な部構選手のプレーはファン

建築額の許可を数ケ月は放置し

生命・身體・貞操の三つの場合に限つて な場 合無罪か

さて監視防止法の立案者たる司 防衛艦の監裝だ」といよ、而し駅舎達はこれに反転して「正當 正當防衛の範圍を最大限度に

二つの議論の

N

ンに到着した報知機

東京着

大歡迎に湧く

に重大な名譽上の村撃を来すと殊にこれ以上云はれる時は自分

意地惡る鳥退治

天皇陛下のお憐みの御樣に

宮内省の主獵深が

行為が「影像しなければならない」 訳應の下に行はれなければい」 訳應の下に行はれなければい。 訳をはとならぬといふ司法省説に跳して「現在のい。 可法省説によって無眠とならぬと 「盗賊や侵入者」に動する殺傷

な場合に直面し、そのち自己の極利を停害せられ機と むを得ず

例べそれが他人の事に関する場合でも決律では無難である」といふのである――との規定によると規定自體には種別に際観がない、從つて演説が等で自分のない、從つて演説が等で自分のない、從つて演説が等で自分のない、從つて演説があり、

し」といふ事を定めたものに外ならぬと思へば大して間違いでならぬと思へば大して間違いではない、そこで生命、身酸、質量の三つの場合に限られたのは



李麒馬第四日、三十日午前中の

| 帝羽衣 鼻 電

一、一

英勝治

一意三

綿打直し、ふこん洗張仕立直し物

00

多少に拘はらず御用命の程御顧ひ申上ます

ふどん綿安賣

ト、ヘンショウ ▲ 捕手ウインゲー・ジョフキッシュ ▲ 遊撃エッチ・ジョフキッシュ ▲ 遊撃エッチ・ジョフキッシュ ▲ 遊撃エッチ・ジョフキッシュ ▲ が撃エッチ・ジョンソン ▲ 六 属手 本 一 ・ ジョンソン

山十宮崎工場 賃銀支拂不能

に陷る

イワキ町

電話三七六〇番

二三三三 十十十十 七五五五 錢錢錢錢

二一卅日日日

打直し極上綿

一貫目二

一貫目 二圓九十錢

意彩類分階り寄りく協議中なる凌ぐと云ふ縣像な有機で工場内は 一九二四話電

電話開通どうぞ綱利用下さい 二二六三四 木村時計店

木村時計店

漁具部

躍 当 キャク

東京放送局 等當入選 特於發賣元 新コンドル 蓄音器兼用 内地聽取用 **贝赋先渡** 型綵進呈 大速 西角珠 電話 回二五七

魔術劇 一日、九月一日、二日、三日の四日間 力 レヴァント主演 ソール兩氏出演スコール

世界的大魔奇術 行來る

人の手

十大條に正常防衛に闘する規定 本のが襲撃である、即ち戦勝博 北等は後設を主張してゐる、元 大等は後設を主張してゐる、元 が関撃には其第三 大條に正常防衛に闘する規定 る状態」に繋ざる際でもこの法 思ふ機な事情止むを得ぬ場合に は、其懸行は罪とならぬとい ふ規定である、然しこの場合演 が脱着の息の根を止めるのは「已 できるが、然しこの場合演 郷を渡むに足ると思ふ♀ 第一は監視や侵へ者に對し生 命。身體、貞操を防禦する場 合には、これを殺し傷けても それは尠くとも巳む事を得ざ る状態に在つたと解釋せられ ること

東京三十日漫電浦 社の大大戦 フルグレン教授は率の下にいよい アルグレン教授は率の下にいよい が、大戦野球戦一行十三名は、就管 では、就管

右につき飯

野球團來朝

かどうかと云ふ様な件につき間合かどうかと云ふ様な件につき間合かと云ふ様な件につき間合

シカゴ大學

著作職でも債職でも何でもよいを得ざる場合」といふのは防衛でも依頼でのである、院間「已むことを得ざる場合」といふのは防衛さるではなられるだけは逃げて置けといふ趣旨に他ならないのであるさてコウいつた難喩は迷聴が強すと、ならないのであるといる難して関がは迷聴が強すると、ないのであるさてコウいつた難喩は迷聴が強すると、ないのであるさてコウいつた難喩は迷聴が強すると、ないのであるといる事と、

配置が最大 正常防衞の

⇒ コは假りに司法省の意見の が問題とされても其標な場合 は恐愕か、興奮か、狼狽に相 遠ないから依然として無罪で あるといふ事になる で、結局監視防止 反は生命、外

空を懸呼して迎へ無迎場では久勝 線、安薬・鰻の谷閣僚・魚谷歌駅 線、安薬・鰻の谷閣僚・魚谷歌駅 線がを繋げた 銀杯を繋げた 現がを繋げた

知識は三十日午前七時二十一分明 右の内弧打者はホラヘン、グレ

脚乃至四朝近くの打撃率を示して 等でいづれも今春のシーズンで三

三十一日の日曜日はスポーツの惟 をとまどひさせる感がある。先づ 太田、安部兩選手歡迎試合初め 長崎對實業戰、全滿水上戰等人

あす日曜の催物

関味深いものと強想されてゐる。

をとうともさせる。 をとうともさせる。 一年間八時から北公園清殿コートで東京 本上郷手郷大台、一方では同時球 があり、午後二時からは大温運動構 水上瀬手郷大台、一方では同時球 があり、午後四時大台、一方では同時球 があり、午後四時大台、一方では同時球 があり、午後四時大台、一方では同時球 があり、午後四時より實策は場で を言うともでまる。 をとうともで東京 をとうともでまる。 をとうともでまる。 をとうともでまる。 をとうともでまる。 をとうともでまる。 をとうともでまる。 をとうともできる。 をとうともできる。 をとうともできる。 をとうともできる。 をとうともできる。 をとうともできる。 をとうともできる。 をとうとも、というでは、 をとうとも、 をとさるとも、 をとさるとも、 をとさるとも、 をとさる。 をとさるとも、 をとさるとも、 をとさるとも、 をとさるとも、 をとさるとも、 をとさるとも、 をとさるとも、 をとさるとも、 をとさるとも、 をとさる。 をとる。 をとさる。 をとる。

機階設 職米の釜につく筆定である 地域である、国の試合を行ひ十月七日 国都合 五国の試合を行ひ十月七日

ン不足のため 市内若狭町大七前科一班王野科こ 空巢覘ひ捕ふ

一旦、壯途に

タコマ市號引返す

ガソリ

ではとすれたとに発出し最ケ龍上の社とすれたとに新ソリンタンクの安 中間に直ちにガソリンタンクの安 中間に直ちにガソリンタンクの安 中間に直ちにガソリンタンクの安 中間に直ちにガソリンタンクの安 学に出たが関もなく機首を傾じて と王線ケ(ことは二十九日午前九時 して沙河口原町を挑戦中閉路が験者と して沙河口興員に形致取職られた が、右は本年六月以来市内各所に が、右は本年六月以来市内各所に 播磨町木谷甚兵東方に於いて現金たこと判明、去る八月十八日市内 百六十圓を物取せるほか餘郷ある五十圓、山縣通果職人方より現金 擇捉丸事件取調べ

「果京二十九日愛電油」富山工船 原職選捉丸乗組蔵建設事件に開し 原職選捉丸乗組蔵建設事件に開し 上九日同社の堀野密架部長の出頭 を命じ長覼水産局長より群橋取り

齎した、「旅てブ中島は折角飛出陸し滑走で同三十三分出發點に

悟しくも本日の飛行を概念 イルのでは、 不足ガソリンを検測スタ

回再び飛行場に歸り同二十五分

古時間を九月一日より橋古時間を大連遺場では七月一日から八月末 年後四場より午後六時までに變更な 大連道場稽古時間

納京園では三十日、三十一日の浪速町納京園 市内浪速

美康健 3 運動の前後にはキヤラメルを夏季には特に被分の攝取――

幹股

满

伊

舡

(41)

ギョッとしたやらに、その戦を返ってな、何だッ?」 みお金八十二

「狼狼でなる、数千数萬の合眼でも で立て」るなさつたが、臓があらてっな、どたくへと何 面白えお話なので、 と、要木脈太郎 ジッと

実は、 を見出だしたか?こ、ぞと許り、 を見出だしたか?こ、ぞと許り、 のである。 とばかり 太郎の肩さきを目がけ、袈裟がけ突風揺星的に一足飛込みざま、機 とんっとん ~

念には及ばねえる暗脳で使の一角眼先へ運んでくれたのだ。 と触と共に施れる相手の手首、 題んでくれたのだ。動く

一同が万の柄へ手を掛

ツおのくがた!」と、合圖をかれていり!」と、合圖をかれていり!」と、別十郎は憤湲のであったけて楽いり!」と、別十郎は憤湲のであった。 けたの 双をぬきつれると、 キラリア ッくくと、暗に さが、 it きつれると、 斬ッ先がジリ 双を搬ひ、跳ねのけただけだ? ※たのに、什麼したわけか?酸の 機器ひ、

「えいッ!」

入れ違ひ、矢運ひ

作曲、女人群像をおうした。

隙 野に然場道らぬ線太郎を双殿と、自由に 大家が大郎一味の白型は、脚下 をき入り、斬りつけ、鏡根の石垣を を入り、斬りつけ、鏡根の石垣を を大郎、新りつけ、鏡根の石垣を を大郎、新りつけ、鏡根の石垣を を表えり、斬りつけ、鏡根の石垣を を表えり、乗りつけ、鏡根の石垣を を表えり、乗りつけ、鏡根の石垣を を表えり、乗りつけ、鏡根の石垣を を表えり、乗りつけ、鏡根の石垣を を表えり、乗りつけ、鏡根の石垣を を表えり、乗りのは、脚下 らに、相手水第に進退し、自由に に、動り込み、打ち入るを、身を に、動り込み、打ち入るを、身を

宫

に比手を以てへい)に頂け野大磯氏

戸老公を續演戸老公を續演

も得意とする水府老公をではしての地なる職み物も水左の加く特選の地なる職み物も水左の加く特選

(動種)明、三味線上出へ

0

は常野映画

さ

チャールスロチャース サテャールスロチャース

市川紋十郎、

(橋中佐)法日山、

田

階下席四十錢關

大衆週間

廿七日より

(時調大蔵)唱劉月紅、

日本一に集る

い前人氣

三遊冷金馬▲提灯家、柳家小さ 側陀池、古今亭へ輔▲孝行時、 標本祭▲晉朗、柳家つばめ▲阿 は文祭▲晉朗、柳家つばめ▲阿

0

の便あります

一若敗め奈良丸開演

、今夜から大劇で

口田 コハード 作品 対対 は 一番 番 が 版 封 切 値 船 入 上 が 円 スト・ン 襲 ご

槍

岳

熊

娯樂の設備あり

ホ泉溫

三根 眼 科 醫院 三根 眼 科 醫院

内科專門 櫻井內科醫院

話 七〇〇〇巻

皆

樣

お

物

11

川

次速町三丁目(電五七一八番) 機速町三丁目(電五七一八番)

履の

米穀商 多少に拘らず御用命願上ます

志摩洋行

電話[四三六]番

闸整座 優品良質

强壯增進興奮作用優秀

B

BULL OF THE T

參葡萄酒

香味高潔清和滋養豊富

階下 金四拾錢 階下 金四拾錢 料天堂主風呂崎 が10条マッサージるんぶく 大如市美藤町二五電気パハ 大如市美藤町二五電気パハハ

多流一郎用 遺跡

延田ニキ于、駅川八重此の一篇を捧ぐ

篇を捧ぐ

野のキャ

ス

面國館 からす組

東良之助東良之助演

八日

一十五日より後…正七時より

料"飲出"强*の養、滋。味*美*

◎ミッワ石鹼本舗(東京下谷區二長町營業所)丸見屋商店

質 棚 築店・和洋酒食料品店・雑貨店。最常になくば直接選注文あれ、第4代第三百以下集文をし 代理店 會社大速安店

八月二十五日より

数靴常備貳 0 御好に應じます

(靴は熟練者が寸法頂戴仕り調製します

八連浪速町三

佘良丸浪曲大會 一等一圓四十銭、二等一面この条持参考に限り料製ー

讀者優待割引券

奈良丸浪曲大會 育者優待割引券

って、要られたからにや了賃はね も動したわけか?加票筋の徹底だ が動したわけか?加票筋の徹底だ があるころへ持

とないたりを生じて、大塚湖十郎 と違いたりを生じて、大塚湖十郎 と違いたりを生じて、大塚湖十郎 頭上、翻に受け雅

ての際、充分に腕を

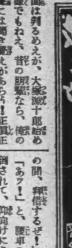
一等一個四十銭、二等一個二十組

れが統勝か?成礎なアー阿呆

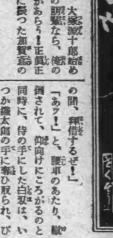
来いクー」 「無情もので間に合はせる。気に さるで、師匠が弟子に概古でも

一返しぢゃの歌悟をして、総者 、大上既に張り記り、大鳴し

ではなられえ。たつた今、お前たちれていた。 ではかられる。たった今、お前たち ではかられるが、には違されるが ではなられるが







「あッ!」と、腰車のあたり、臓のかのでは、いののでは、一切では、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのが、は、いいいのが、は、いいのが、は、いいのが、は、いいのが、は、いいのが、は、いいのが、は、いいのが、は、いいのが、は、いいのが、は、いいのが、は、いいのが、は、いいのが、は、いいのが、は、いいのが、は、いいのが、は、いいいのが、は、いいのが、は、いいのが、は、いいのが、は、いいのが、は、いいのが、は、いいのが、は、いいのが、は、いいのが、は、いいのは、は、いいのは、は、いいいのは、は、いいのは、は、いいのは、は、いいのは、は、いいのは、は、いいのは、は、いいのは、は、いいのは、は、いいのは、は、いいの

▲レコード語曲 〈班女闘世左近 外東・一郎

金の高い場所がゆふべからに発展して無路がある。 ≫高速度尖端娘◇ 版を聞いてあると結局テヤー

てくく

叫ばれ出した

らう、寛金中歌を触れやうと思へ は外頭品をもつと買ふか、パ至は ば外頭品をもつと買ふか、パ至は

三年度下半期

金本位の合理化

黄金中毒國と借金中毒國が

日本と同じ立場に在る風はどう

寶龍

(大藏者額至)

0

國際會議を開け

金線製以来、二億四千五百二十

を現下げ、園具全職に非常な苦癬 にゆかない、精神を勝利し、動間 にゆかない、精神を勝利し、動間 ところがそれが思ふ様 にゆかない、精神を勝利し、動間 と見るがそれが思ふ様

を弾下げ、園長全體に非常な苦痛と弾が折れる、ものかない、情報を聴知し、他出を増さればならぬ。ところがそれが思ふ様はならぬ、ところがそれが思ふ様はなられてい、情報を聴知し、物質

日本の金準備

昭和五年毎月末現在

七十万点

h fun 五十九日

分裂に導く

の儘改善は

アから壊沽間である

ルは太沽バ

下旬貿易

八萬圓

不正行爲を如何に矯正するか

卸賣市場改善問題

目立つて殖える

華人の電燈需要

大豆高梁受渡

職では次の如く語つである。 をは「財」であらう、之に就て結論は では次の如く語つである。 では次の如く語つである。 では次の如く語つである。 では次の如く語つである。

日

(日曜日)

天津税關長シ氏の通告 權を蹂躪 白河通航船に海關捜査隊を搭乘 船會社成行き重大視 3

北東常島が東南南 が東京 であるるととを目的として大島上の善隣の道来で神経過級になつてあるものであららがその北東南間にてまで之を實施になって大島上の善隣の道来で神経過級になつて大島上の善隣の立ととではは関節でなかららがその北東南島のこととで政は関節でなかららがその北東南島のこととで政は関節でなかららがその北東南島として大島上の善隣の誼が長年を東京神にして支那のとせばしき観響を加っる場合を東京神にして支那のとせばしき観響を加っる場合を東京神にしては迷惑子真にしては迷惑子真にしては迷惑子真にしては迷惑子真にしては迷惑子真にしては迷惑子真にしては迷惑子真にしては迷惑子真に、この時の論航行極はいる云々では迷惑子真に、この時の論航行極はいる云々では迷惑子真にしてのるであった。

尚ほ降雨積けば

語のの 職行論における無候に基いて観費 がこれを證明したるのちこれを合 がこれを證明したるのちこれを合 がこれを證明したるのちこれを合

が変那人が取扱ふ山東や地場の上して類人郷優人が収扱つてゐる内して記入郷優人が収扱つてゐる内 荷主の ま るものと

本年大餐(七月十三十)とり成業に関して、 一大田 (八月十三十)とり成業に関して、 一大田 (八月十三十)とり成業があり、 一大田 (八月十三十)をの間における作物とも順地方の別方の間におけるので、 一大田 (大田) では一大田 (大田) での間におけるので、 一大田 (大田) では一大田 (大田) では、 第本 (大田) では、 第本 (大田) では、 第本 (大田) では、 第本 (大田) では、 第一 (大田) では、

北滿小麥は全滅

大豆も心配される

か答で、其れを指導しない農會 の失策に基くと思ふ、この分で 変しかなるだらうが、今後一 選問も立ちつなけに降れば大豆 環環が連續すれば前と全滅す るだらう。栗、高栗は其の被害 なたらうが、今後一

農作順調開原地方の

調査

日本郵船會社の活躍

◇∵改善を

銅貨密賣を嚴罰

臧主席からお布令

新衛心之

設備に就し或は新船を配し、政



神戸豆粕

月月月月月









馮出所 支店 資本金

登千

萬

圓

杨造一叶算一條定 宗 像建築事務所 通用透明問題問題小科 市上宗像主一

多小に拘らす御用命を顧ます

ジグラス(水準計用硝子)

ンチ

2

(-1

契約高の多少に拘らず御電話あり次第係員会上御相談中上ます 火災。海上,運送,自動車 三井物產株式會社 電話代表セーの大連市山縣通一八二

(日曜日)

トロン

清凉飲料 最新の設備 上の品質



社合式株酒麥蘇點

壹千 大連市大山通十 **漬百萬圓**

次四三 次四三 郎郎

3

P

爱酒

支店所在地 希米克爾塔、爾子窩、蒙山、米天、小西湖、胡家 大連市伊勢町六十九番地 頭取

(代表)四二二番 井

各國商品依托直輸入時は頭遊びナニッコ ピア

其他色色 設計製作 特節材料 窓掛壁紙 4

印刷 東亞印刷鑑大連支店 大連市近江町 オフセット を活べたが

喆麗級髙

面盤帶街鎖邊

经子念 士傳學舊 排位八七遠西市迪大 语即會鴻區西崎7千卜 第一六六七諾曼

得し古野の甲付領」

酒は伏見の高級館酒

数辻利

K

もちよく明るく電気がお使な技済事録 N ザイス社總代理店



東京電氣株式會社

大連市敷島町四十九番地(五品ピル三階)

P

は、經緯機等當商會に陳列あり御一覧を乞ふ堅牢、使用の便なるはザイス製品の特長なり

専門家の推奬せる ザイス測量器械



料 産品種に於て其品質に於て其生 に於て其從業員數に於て其生 リビーは 確詰界の 覇王で 僧店で御水め下さい ・ 一覧の食料品店、雑

下さい!!絕對品質保證付であれての罐詰はリビー印を御求め、果實其他總 選とをほこりと致して居ます 魚內羊牛肉野菜、 致します、それ程新鮮と精 ある場合何時にても御取替 開罐後と雖も不良品 0



リビー無し

0

リビーに亞ぐ

六四四番



での大きない。大きないの大きない。大きないの大きない。大きないののでは、大きないのでは、まないのでは、大きないのでは、大きないのでは、まないでは、まないのでは、まないでは、まないのでは、まないでは、まないのでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まない

統帥權問題質問

た録道省ではその後これが人選をやから録道技師派遣の交渉を受ける場合を受ける。

て遇する害

技師決定

ペルシャ派遣

せ」こましくて

内地は嫌だ

大に働くが外交は地味でね

留身赴任の 木村満縁新理事談

のに開催されている。

電燈會社

爆破の

陰謀暴

然露す

便から落線理事へ轉じた木村鋭市

「おや、犬で捕獲に入つてといふ ない、全く様になつたよ

入の共産黨員

河合大將の

大なるボ字を出し前年度より継ばは九百六十一萬九千國といふ彦

立至った

剩餘捻出の方法

支拂停止の再節約か

犬養總裁歸京

で 大連線 第二十日 記 巻入してる 大 職職 は 前 後 四回の と で 大 職職 は 前 後 四回の と を が 歌 備 司 分 部 で 疾 類 り た と こ ろ に で 大 単 る と 共 赤 薫 は 線 に 電 程 が 前 の を と と う に で ま な か ら し め た と い ま な に 電 程 が 前 い か と こ ろ に で て 和 省 前 は は い か ま か ら し め た

製水や共産黨の暗中飛躍で人心庭の製水や共産黨の暗中飛躍で人心庭の製水や共産黨の暗中飛躍で人心庭の

その様式は三段に分る

東京三十日競電油 人しく信州 東京三十日 競電油 人しく信州 大倉 標準に 選者中の大器政 大倉 標準に 選者中の大器政

地方官異動來週約冊名發表

小安去ら

りぬ山東

閻軍残

留部隊と合流

新味を見せた

關東廳人事政策

缺員事務官を聴内から拔擢

雑色軍の

跳梁に

では、 の位送出来得るか月下青城にある の位送出来得るか月下青城にある としつよある形勢がある尤も山東 としつよある形勢がある尤も山東

京祀料金一千圓並に花板一對闽下脇の闽沙汰あつたが廿七日 り拜受した花板は高さ一尺六寸胴の直面一尺二寸で枝馴漠棲

神戸始監(季也)

横小野井木大

井 共同建築事務所大連市紀伊町建築協會三階

計ウエイジテーからは鉄あシクリート煙突

莫全雄 力農に誠意無しとて 引揚電命

「ハルビン特徴三十日後」

殿内或は彼大民

支那は何處 在連有志の時局漫談會®

(=)

說

秋が

來る

いふことが出來るであ

とを忘れてはならぬのである。

時代思想を反省 静思せしむる

B、C、D、E、F、G、Hとした、置、諸君の諒恕を乞ふがあるから紹介する、尚氏名は憚る處があり、全部懷名A、た、左は其席上における支那時局の漫談で興味津々たるもの散日前の或る涼しい夕市內某處で支那通數氏の懇親會があつ

極めて短かったっ

恐怖時代は如何、

A 安那な立體的の國で佛教でも 基督教でも、入つた時には随か にだが、それを完全に消化し

しなかった。恐怖時代とい

て自國獨特のものにしてしまっ

最高潮の條約精査

奉答文問題再燃か

安員長等對策を講究

間に関する打合せをなした

B 長江の赤胆が共産政府を組織を つた人があるといふが話だけだった人があるといふが話だけだった人があるといふが話だけだった。 Bでである。 の一を連絡あるか、 の一を連絡があるか。 見せて置けば目的は達せられたた。智殿に共産黨の成力を一度 範疇の震民に共産業がどんた物のだこれを全國で繰返せば殿いのだこれを全國で繰返せば殿い であるかと判る、それでよい

五

占領すればよかつたのだ、種の形式に過ぎない、長沙を一 思ふ、農民に事質を教へる運 せば撃墜撃のやうに太つて行く が断機に全國で再々製励を避 共産黨の力は目千安那では機器

今後は月水金

B 映影時代だ。

を開くに決し政府に図述した を開くに決し政府に図述した。 を開くに決し政府に図述した。 を開くに決し政府に図述した。 を開くに決し政府に図述した。 を開くに決し政府に図述した。 を開くに決し政府に図述した。

四年度の剩餘金

僅に百四十萬圓

歳入自然減少の結果

官大異断に隠し地方歌融から歌祭 ・ 長に一名、地方高粉官、地方歌 ・ たので、これが神形は火郷行ふべ たので、これが神形は火郷行ふべ たので、これが神形は火郷行ふべ

彼らず支那の傳説的草

共産革命には塗しまいとの意見 めた結果共産主義を採用するだ ららが、ロシヤ人とは異るから には楽しまいとの意見

を 電流の手先に 農民が使はれた。 で流の手先に 農民が使はれた。

令国公署にては管内の土肥敷清の

東鐵の臨時公債

三百萬元發行を提議

東北剿匪會議

可の大部分は微聴に避難した 機器に依れば寒水溢影整式方面の 共脚館大配約一萬は二十七日正規 である在に乗じ沙市を占銀し住民

0

沙市占領

のだ、水滸像を見ても太平天図のだ、水滸像を見ても太平天図

D 属意見だね、共産黨は臨時借 用されるのだらう、 孫文もレーニンを利用したやうだつたね、 スペルビン特電三十日歌』 薬機感 配言の様である高文合格の有資格には東支援道の財政教情のため三 者たる本願内高倉、山中、大和田氏は東支援道の財政教情のため三 者たる本願内高倉、山中、大和田氏は東支援道の財政教情のため三 者たる本願内高倉、山中、大和田氏は東支援道の様である高文合格の有資格

で 西山北部道土木部長出登期は合城 郷大連出帆の便動にて急遽赴低の 豫定であると

西山氏赴任期

を乞ふ大を行動が開始が開かり重か印度をという。 默聽 小林又七支店

大連議員選舉人名簿寫

電話六〇五〇番

大連紀伊町二七













吾其日

町香

3

10.11/A

奮起せよー青年

彼等の意義弛緩を嘆ぐ

黎蘭青年團長山內敬二氏談

本月四日以来で涌となり復動工事を設計の強定となってあるが近年総計通の強定となってあるが近年

日園器せる墨天曜の田中盤以は

議間、白旗堡と鶴場河間の二回水害を受けたのは新民と柳

展出年後二時から特別空間會を開 東日年後二時から特別空間會を開 を計日は撮脈改正の件(主として を計画は現場では九月二、三の

★ 會長 代重總。 聞會長大岩峯 新判員總一大 市顧亮、田口義 新判員總一大 市顧亮、田口義

良

帝大教授 廿八日大

た謎る大連線戦を控へ、議機線にである

○命製から見た旅順、事業地とし

旅職は「悩み」ところの騒ぎでは

ける陸 競技は廿四囘||役員決定す

記念館移轉は

庭球戦

数で競技は二十四回に及び保員は前十時から西公院トラッタにおい

長春陸上競技大會は 窓人州一日午

カートで大演歌手と長袖取との野村 記録以合が行はれると 窓吹電電報館がでは今回電路料金の一部五分の値下げを規定の一部五分の値下げを行を行るが、 電燈值

、石田二郎、平田秀三、山イルド審判員敬認走、久保

古米宣治、安

七時野から満緯俱楽部で役員會を長春在郷収入分會では廿八月午後 會員表彰問題 も秘密會協議 た。 大月一年の二日間大調で開催された月一年の二日間大調で開催された月一年の二日間大調で開催され

軍人會役員會

めに貢献したいと希つてゐる を養務であり、又第二の候酬

(E)

らわから双浮草のやうな僕でも

肥事を目る毎に我等の兄弟は?

秋季弓道大會 戦山際常願館別道部では来月七日 開催 東月七日開催

学大学会業天の鐡道試合は廿九日 学大学会業天の鐡道試合は廿九日 で選の用された解類とも猛者消に を関サニで華天童殿に盗っし に選の用された解類とも猛者消に を向その成績左の如し(〇印勝) 早、大 〇〇「長山 田 〇一級戦 過 平 大 〇〇「長山 田 〇一級戦 過 平 大 〇〇「長山 田 〇一級戦 過 平 大 〇〇「長山 田 〇一級戦 過

加二

廿三で

町の便り

○□己の特徴を知り、最よくこれ ・ 選挙し得る人は幸職であると同 でも特色のが類に努むる事が第一 する特色のが類に努むる事が第一

よる智様地との交通の便に及て一 がなってもそれは記を短へる旅順が、 だしきものと云はねばならぬ。 だしきものと云はねばならぬ。 だしきものと云はねばならぬ。 が、でもそれは記を知らざるの趣が、 だしきものと云はねばならぬ。 が、が、でもとってはとうか、 のではというスの探惑しればなられる。

のそれが一萬一千、樹くよ都市と のそれが一萬一千、樹くよ都市と

○ 字間大取徳大衆艦時代の繁榮の ・ 事がありはしないか、又其夢を後生大事に見てゐる人は、要 ・ 事がありはしないか、又其夢の

個性の發揮

大石橋

中立貧成返電

変に殴み、十人時三十五分費列車。 年後四日扇底における有限の呼迎。 無線所、大狐山採鶴所等を観察、

八軍敗る

九日も闘書の大田・安部の

興へ六時半頃終了した 選手の妙技に網素に多大 選手の妙技に網素に多大

職が金融なる競技を遂げた歴史が あるからと云つて、取断も吸索。 有るか無いかの今日尚過去の夢を はながある。 では終心。 では終心。 では終心。 では終心。 では終心。 では終心。 では終心。 では終心。

見るべきものある外には、ドック 会社と監え会はと述え相手の舟大 なに廻して優秀を誇り、成は大連 の工業と對立し得べきものが石の

害はない、祝くも旅順市民として象は世界中探してものつたにある

若くは近き

の限め切らい面人は、佐然として のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のできた事がありはしないか でれは一切過去の際をすて、 現在 でもない。 のできた事がありない。 でもない。 のできた事がありない。 のでは、 のでは、 のでは、 のできた事がありない。 のでは、 の

奉

天

八組强盗

對早大劍道試合に 中九日擧行された

▲福英野大學長 廿九日大連より来率 連より来率 は 日營口へ 世 日營口へ は 配観領事) 廿九日大連より

份長 廿九日來率

新住、東立守備隊司令官森中將は長新住、東立守備隊初巡戦のためサ九日十三時十分勝列車にて來長、長春守備時十分勝列車にて來長、長春守備 森司令官巡視

家賃の値下紛糾

借家人こ家主が對峙

日頃往復十三日間の豫定で長春長春朝鮮人民會では來る五月十

哈

資

町の出來事

長春暑保安保では廿八日夜三上警部の指揮で支那の密涅賢行りを行ったが發見二名

人質四名を拉去

強に原動の映画地内外を流し特別を逃れてるた務等常型が入の戦争を逃れてるた務等常型人の戦争を逃れてるた務等常型人の戦争を逃れてるた務等常型が入の戦争を逃れてるた務等常型が入の戦争を強いた、因に該型人は

窃盗犯人逮捕

部落民首山驛に避難

一軒から

大膽不敵な三人馬賊

没する植木愛用者は御注意が肝製

カースカヤ海を中心に家主と他家人が依然として野時し世家人能は を一方の値下を聞くまで質微すると意思しては二郎五分が至三郎。 「他家人としては二郎五分が至三郎。」

市政局で計畫

省城入電話を背を織行する事となったとけを織行する事となったと

電燈料值上

日九時二十七分讀列車にて栄養、率天の新聞記者壓十餘名は二十九

地事軍捷つ

車夫たちが使ふ

銀安のために

職よりも職兵が職就し目下極力複 とりとの報に劉武は更に緊張支派 とりとの報に劉武は更に緊張支派 とりとの報に劉武は更に緊張支派 とりとの報に劉武は更に緊張支派

神社の秋祭り

九の兩日執行

吉

甲季なく五號三にて質戦軍に敗れ ルクランドで奉行、戦勢軍等戦の グラウンドで奉行、戦勢軍等戦の がラウンドで奉行、戦勢軍等戦の ののでは十八日午後三時代を職の ののでは、1000年の 1000年の 1000年の

實地檢證

暴行事件の

崎副領事

質業軍が優勝

なに改むるため東北電政局と疥癬、 たが、其要件は省城の可話を自動 たが、其要件は省城の可話を自動 當の時日を要するものと見られて しても互譲の費用を要するから相の質めと似へらる、併一改むると 義元の

神田氏の別宴 元殿事時 職場長韓田勝家氏は艦々近く時郷 職場長韓田勝家氏は艦々近く時郷

大祭順序 ▲九月八日 午大祭順序 ▲九月八日 午

選挙省総、総、町、総等の各職

に在る現々は説心から膨黝すべき られぬ内地震村青年を思へば議別 秋季清潔法

來月九日から

(役員) 役員祭典委員長川崎亥之吉、庶務係長佐竹令信、會計市郎・泄淵及社務所係長小本松、渡御係長へ保潜市郎・泄淵及社務所係長山本松、東御係長千々和正彦、子上郎、渡御係長千々和正彦、子上郎山山、

四平電戦祭糧では乗る九月九日より同十三日に至る五日間警内を観訳を施行すると、に重り秋季漕郷法を施行すると、に重り秋季漕郷法を施行すると、に重り秋季漕郷法を施行すると、に重り秋季漕郷法を施行すると、に重り秋季漕郷法を施行すると、に重り秋季漕郷法を施行すると、に重り秋季漕郷法を施行すると、

所において各係長會國を儲した

賣店では差別順

十一日、公開省以北一國十二日、祭道東側一國十二日、祭道東側一國

國恩感謝デー

盟の援助指導によって之等

あナ舉行

安東撮影終る

の下に二十四日五神士と同館しての活頭野鹿児影を設成すべく清鐘を設成すべく清鐘 ▲島民龍級博士 は夫人同件サス 日来遠、廿ル日白塔公園内の碑 文を石摺又は寫價に收め午後北 行 14のと戦戦されて居る 大び附近の戦議は東のため三十日 関地に住復した チヌ釣繁昌

時刻變更 第五 六列車(大子河發午前八時五十分)

第五列率 大子河酸宁前十一點

左記閣件を決定し午後三時際版して各方面代表者集合し協議の結果。 て各方面代表者集合し協議の結果。

時間改正 混合列車も廢止

溪城鐵路の

聯合運動會 來月二十一日

知つてをくと便利

地名の通稱

した を受け劒道三段の免狀を得て

地において高野佐三郎職士の歌香

剣道三段の免状

作器振暢歌漫遊哉として任命されたる歌覧文の如し 山口静緩 前裏爾屯門〉池邊國利 (前子会治 岡本新一(前驛)宮地 四郎(前子金)山口芳豬(前留置 四郎(前子金)山口芳豬(前留置 うしてあるから何等文句はない答 ず買主たる塞工の好ひがま」に置 松大會に無職よりの出場選手は大の大組である 植村醫學士潛任 庭球選手出場 石井(赤松) 掲 (高麗) 爾崎

六名着任

三審氏来位同科を披富する事となったが今回壓大出外新進酸光和は基位指導者がなかったが今回壓大出外新進酸・地植村のレントゲン科及び

橘山の麓に匪賊

署では大喜びである 署中に大喜びである 等者中に一古納合 大磁響 等者では発中都古の郷でをニナル 事行柔調消共に非常な緊急でおいて 要行素調消共に非常な緊急であいて のは、これにないて のは、これにないである

京本製造場に入って以来支那電子へ間なく言葉等は安良縣其他の安全地部への連続者顕出の有機であるが石基子及安局長は區内各条安かのであるが石基子及安局長は區内各条安かのであるが石基子及安局長は區内各条安かのであるが石基子及安局長に江岸方面の戦略力を収

神田の雨降りで安養國嫌地ではする。 一大学の大学の大学の大学の大学の清潔をもかりの清潔をもかいである。 一大学である。 一大学では、他の大の音楽ははれ出した。 の清潔をも多いである。 一大学である。 一大学では、 一大学である。 一大学である。 一大学である。 一大学である。 一大学である。 一大学である。 一大学である。 一大学では、 一大学では、 一大学である。 一大学では、 一大学では、 一大学でなる。 秋に魁る初茸 弗々市場に

今滿渓手權大會

一 小生も「全快者の一人生」君と同め じ振氣に慣んである。然も君と同め じ振氣に慣んである。然も君と同め に振氣に慣んである。然も君と同め 所究で確な事質だ、器師會では、数十日を十分の疑判主義にはあきれてモノが善かない。

沙河口警察衛生係の方は御参考

・ 大本に長来の獨潜なる。ころを御覧下さい、聖總省の発では、一度を対し、一度を対し、一度を対し、一度を対し、一度を対し、一度を対し、一度を対し、一度を対し、一度を対し、一度を対し、一度を対し、一度を対し、一度を対してないのです。

かくつて、順は形なから、なかり、大切れない。

大きくなつて山間の生活を壊ふと大きくなつて山間の生活を壊ふと りで老使の除生を送り乍ら、際校 りで老使の除生を送り乍ら、際校

力も類力も残へ、さらして子供は だが、さらした苦楽のあとで、

| 不良の歌唱です。 | 「一本ではちょり」一種の融像を考べられるべきからした進物を、返済なって済ますべきではないと思います。 | ではないと思います。 | ではないと思います。

が、縣と戦ふことには野飲な後等 も、内地人の懸説と詐騙には恐ろ しく内無で、膨純で、無抵抗であ してのだ。

か犬の眼のやりに、やさしく、人 か犬の眼のやりに、やさしく、人

一円はか乾燥を無二の御馳走とし 一円はか乾燥を無二の御馳走とし では、たしかに違無 では、たしかに違無 では、たしかに違無 では、たしかに違無 では、たしかに違無 では、たしかに違

しめるものがある、今後土地の競性するか知れないが、水年増はれた比美監は容易に失ばれないであ

たが山奥へも大郎に内地人が入一芸(なつて来た。さらして三十何年目かで後等は恐らく幾回かの大郎定の後にだらら、再び前の管盤地へ圖つて見たら、そこはもうといれるれて居た――それが今度私のなれて居た――それが今度私のなれて居た――それが今度私のなれて居た――それが今度私のなれて居た――それが今度私のないでは、

今では完全に十町歩ばかりの地主

となって、多少の金も出来たし、 本景無で故郷の田地も安いさうだ から、それを買ひに関るのだ――

生を保つて居るに過ぎぬ。
内地人は彼等の土地を報つて、
が役人の予測に無へられることを
い、役人の予測に無へられることを
い。役人の予測に無へられることを
い。役人の予測に無へられることを
い。

二十餘年龍に仲間の十二人と移 住して乗た。その時は家と土地に 金を附けてくれた。 中間の者は、覧った金を使って で、家の選作を呼き置って、 三人は十年近くも手抱したが、生

等も今は北海道の山奥に至りじて一
曾て日本の北半の主であった彼

富士山のフジも アイヌ語だの 刀砂

盛夏印象記軍

日本の一種と言へやう。 では、そのアロットでは、という。

都市 0 騷音防 田

ると礼機には三百餘人もさら

響くから、 される の縁続文明施設の行起いた都市に
をなずべきものと思ふて

アの歴史だけでは無い (完) 年もた」な間にその一家を裸にし した恒島を食はうとする金銭プロ

訪ねて 新臺子を

新盛子に限らずへ景氣は何度も 一人職者を吐く者が無い、好機 本らばと熟々たる意氣に燃えてる 大きばと熟々たる意氣に燃えてる を見くも創母しい こやうだ。誠に力强くも創母しい

一家一瓶―香氣ゆかしいウテナ雪印高い氣品の清楚なお化粧に雪印高い氣品の清楚なお化粧に雪印でしい素肌に雪印

三人は十年近くも辛抱したが、生で、町へ出て置った米で後家(選覧)

新歌子有力者の機動な人情を類は 大作年で全部返済し、今年から家 して機分でも其功に聞いたいとい ふので、五ケ年試験の下に毎月家 で、五ケ年試験の下に毎月家 で、五ケ年試験の下に毎月家

提廣西

二三四話電

(科院医沢黒)三町園公西市建大

苗九八五四話電

秋は地肌を養ふ月印

淡化粧用、マツサージ用、白粉落しに理想のクリンが秋へ!肌荒れ止めて色白く、地肌を養ふ月印清らかなウテナが印―ハイゼニッククリーム高嶺に澄める月のやう

ウテナ水自粉 專賣特許中 粉合粉(五+60) 固煉白 ウテナ 五五五十十一錢錢錢 三圓

花印の開

数 き 一 七

小間物化粧品店、薬店でお買上げ下さい。

濃化粧用には脂肪性の花印

コールドクリームが大評判です。

評判のクリ サラツと氣もちよく 無脂肪の 雪印

肌へとけこむ雪印(シグケ・バーシ)を

目丁二鄉本京東 舗本ナテウ 店商吉政保久

皮膚の榮養

嘘と

敎

育

の奴隷イソップによって 音通イソップ物語はギョ 常志と隣の優勝を必用とするので 対脈するのであるが、そこに自由 対にするのであるが、そこに自由

れた栗遮倉の鳥瞰圏である、肺のやうなのはいづれも鰹気球撃行される鰹気球域関膜技技大倉への出場撤決定のために開か

で会場の四周に戦の行列のやうに見えるのは会場に押し寄せ

大タクの

電話番號

古金 作白金黄金属、ダイヤ

クサロ

楽は

鶴見解科學院

りの字

から敷枝に於ける道

理想教育の数

・ 展院にき手ら置献は町の数がで持つてゐること、又それ故に皆

意味から必要なことであると

庭教師となつてるた。物語はこのではあつたが智慧があったので ま人の信用が厚く、その子供の家

り早い頃ペルシャに渡つた。ペル の序文に基けば、大の様なことが の序文に基けば、大の様なことが

ある様に思はれる。

0

を つてはあるが極めて自然のことで
の物語を語つたので、今日この物
の物語を語つたので、今日この物
の物語を語ったので、今日この物
の物語を語ったので、今日この物
の物語を語ったので、今日この物
の物語を語ったので、今日この物
の物語を語った。彼は好んでこ

Ξ

のであるが、又然りでなかつたらて今日云はれてゐる稷な意味のもがしかし、それの持つ教訓が聚したなったことはその通りである、

イソップ物語についてこの問題を決めるには先づこの寓話が如何

た話といはれてる

イソフプがその主人の子供に数

ラピヤ語に健康された。而してこて知られる様になった。これがア

展園を 上端し 総ななは は、事だい 東

600五八名电

五、八六八八

投資所五丁日二〇一番地 お安 線ハリ最彩門根院

乳見の

三二〇九番

トキワ精工会

別府治淋液を動物を

雨

フヨ ウ品高質質受イクキ町 新古賀 電七四三 イクキ町 新古賀 電七四三 イクキ町 新古賀 電七四三

反映してゐる社會的 言話に通ってる。 元に於ける傾向が既にかくの如 過ぎないと云つて歴界に一大 れてるない事が證明されると云

を物として新能な野菜を多く踊り ・ 元本を飲めまりも生水や湯を胃臓 ・ 元本を飲めまりも生水や湯を胃臓 ・ 元本を関膜であれば自然精神 ・ 元本を関膜であれば自然精神 ・ 元本を関係であれば自然精神 ・ 一切の邪念を生ずる

ことになります。更に右の二つにことになります。更に右の二つに対したのは鑑が更る

パイをのんでるかばかりの なんです。つい此の間まで

これは犀の赤ちゃん

並んだ、並んだ

卵がならんだ

に卵をな らべてあ

お然の上

質は輕氣球の競技會

るのと聞

8774 8863 8514

底部限 {8331 管業所 {626」

の物種認識試験が空間で

通足な結果を得られやら

極神界の現象を研究するにはそれりちに働く意志や標準などはこれりちに関く意志や標準などはこれなどはこれの表示を表示していません。 人間意識の

丈けでも立派に単答の一條件をな規則的で駐職であるべきです。之

できです。 安殿は 難が

主義が大切です。米や変よりも脱します。食べ物は肉食よりも栄食

で膨脹影響、引懸筒ことしたいかものは元素理智に基くものといかものは元素理智に基くもの

宇宙と人生

本により

のやうな行き語りが生じて物質的質的

の方面にばかり走つて絶えず暗野

っでなく世界共通の事實である、か行はれてゐる、それは我網ばか

にに関來された前世紀の文明が

0

0

秋

II

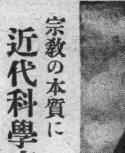
深

3

VD

家庭で出來る

和洋菓子の



今日の世の中は総りにも物質文 思はれる。 ・學は機術の獲製をきまれる。 人格の関合をなす最高學科 人格修養の 方が忘れら 近代科學文明 へがある、それは信ずるより他はな が満足しても一方に於て

二郎

はない、迷信と云ふのはそれであ 単の愛難には愛陰の美しさに加ふ るに際戦略の美か必嫌でありますはない、迷信と云ふのはそれであ 単の愛難には愛陰の美しさに加ふ るに際戦略の美か必嫌でありますはない、迷信と云ふのはそれであ 単の愛難には愛陰の美しさに加ふ るに際戦略の美か必嫌であります 理智的滿足 が得られな

自然の美

とさ

技巧美より

の方では一寸手が附けられないか き上げます、上記の分量ならば三の方では一寸手が附けられないか き上げます、上記の分量ならば三の方では一寸手が附けられないか き上げます、上記の分量ならば三の方では一寸手が附けられないか き上げます、上記の分量ならば三年が に 水一合五勺。鶏卵六七個 ークリーム メリケン粉二十目、砂糖牛乳五合、卵黄味十二個リケン粉五十目

もあらう。しかしそればあまりに 溝足されないからである。 とから物質能な機械を規模 全部をみないものである、延期代に支配された科威者からみれば宗 の経験を無砂した宗教であつてもに支配された科威者からみれば宗 の経験を無砂した宗教であつてもに支配されたいからである。

の実が欧際美を支配することが多次して現れません。むしろ心理的 人工的に美の愛難が必要になります。 地を刺り落して描いたりする は決して自然地といふことが 壁をりに相画しく不自然にならね は決して自然地といふことが を がり変して描いたりする

コドモの理科 鳥風をごらんなさい、随かへ 何んでせら 知ってる方は手を舉げて……

れには適度の運動極快な疲勞、補給されなければなりません。

の上に角が生へてゐて、カンな動物がやありません。 はり草を食べて生きてるます。せんね。 んの時でもこんな恐ろしい話を 等様な動物です、だから赤ちゃ が、いよくとなるとあの画鑑 が、いよくとなるとあの画鑑 やんなんです。だけどこの

赤ち 開酵便宜の地 牛乳 年乳 なら大正牧型 牛乳

宿 ニチ 見南町一丁日製通 日都洋行 **薬**及

治療

下宿 料金値下の尖端大道一大宿料 食車夜具共月三十個の表面を開発が一大大大を可能を表現大月三十個の表面を開かる。 青陽 病へりキュー 総木丈太郎 電話四六九二番 平比須町一番地電単停留及河 英東 京 清 荷楽 京 一次 東 東 作等 東 東 作等

療治銅線みの方は ヒシカワ薬局 本藥局電七八六二 電話八二〇三番 大連部音眞 滿 ラデオ オ 持黨局

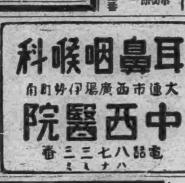
構式會社 特專 許賣 标 寒防水













野一学院

け、バターが整体したならばメリ 一合元代とバターを入れて火にか 一合元代とバターを入れて火にか 製 嘉 法 九 郎 サ ボテくと壁くなるまで焦げっかす ない機に酸弁を駆けます。それないです治して、 こう又はレモンの管料を加って前に作った腔の中に手腕よく詰めて かします たっぱに 優神を 優けます、それない様に 優神を 優けます、それ お、黄味を混ぜて充分かきまず、りを施丁にて切って聞きます、り 別器にて沸騰せる牛乳を徐々

姓名在社(2)

古一本 翻席的近十二年

新電 話言三十順まれ

古本

満日案内

下宿殿

毛を剃り落して描いたりすること線方が女優をまねたり、自然の眉 出来 交換 手一名四用、有極齢者履 外交 負募集サ五等以上而談午 大連収引信募株式會社 一一ヤマガタヤ電ニコ三〇三 要意家砂罐付茶婦會電九七六六 動も可 聖鶴街三丁目 聖鶴街三丁目 世紀 祖 在 社 女中

白帆

此印に限る紙は

電二一九二五 買田 刀劍

門札欄戸物へ

天津 ポーズ 天荣堂

電話六一三四番 賣家

大連牛乳株式會社大連牛乳株式會社 事一環大事争上成します。 大連市選継デベート内 大連市選継デベート内 マニーナー

守合高家 医花虫类 1头布

ラデ オは何でも大物風 トヤマ商會 電話八七二二番 部分品性終安質用点 の五統後秀品品葡萄理 五球 ニュトロダイン

吉野町電話四六二七番

古事町六 名古宗館電六三一一 音事町六 名古宗館電六三一一 三河町 大連棋院電話八六七五 水二段指導の圖素俱樂部 例数月二週初心考驗迎游

ホネッギ博 X

欧マツサ

天帆高級約生濃お使紙は

酸量元 拓茂洋行紙店 改良の三山島紙

算盤の御用命は

電話六一六一将

古着 呼報源上 日舎町 たじまや電☆べつ 季 通勤家政婦 (麻林) 一日一圓 (麻林) 四日一圓

大連市吉野部二五番時前八四四二番 器中器

が、リシット が、リシッでは 大連権機能的基本なり 大連権機能的基本なり 大連権機能的基本なり 一般マツサージ

お

皮 廖 病 壁 議 議



薬品は、治病の第一 線に立つものであり、 從つて其品質精良にし て、能く所期の效果を 齎すものたるここを絶 對に必要さします。

薬品の夏否は、時に 例外あるも、一般に外 觀で鑑別するここは困 難です。故に名稱が同 一で、外觀亦同一なり ごしても、 其品質は必 ずしも同一ではありま せめつ

薬品の夏否を判定す るには、多方面からの 觀察が必要です。單に 一面を見て之を判斷す るご、時に大なる誤謬 に陥る惧があります。

楽品は又、精粗純雑 その他の理由により、 貯蔵中に變質變化を來 すものが尠くない。

わが三共の薬品は、 現代科學の到達し得る 限りの智識と、技術と 更に誠憲とを書して慰 造されます、故に絕對く、前項の考査檢定を

ませぬ。

わが三共の薬品は、 原料、製品共に、一々 **嚴密なる規格によって** 試驗が行はれます。 その或物は化學的に、 その或物は生理的に、 その或物は生物學的に 又その或物は光學的に 乃至は前記の二者若く は三者を通じての試験 を致します。

わが三共の薬品は、 保貯性、耐久性に關し て亦精密なる研究が積 まれてゐます。故に各 薬品の性能に應じ、其 容器にも特別の注意が 拂はれてるます。

わが三共の薬品は、 前述各項の考査檢定を 經て、初めて世に出さ るゝもので、別言すれ ば、先づ已れ自ら其製 品に信頼し得るものな らざれば、世に出さな いのであります。

対に掲ぐる三共の薬 品も亦、申すまでもな に不正品は製出せられ「經た優秀品であります

東京日本橋室町 三共株式會社

大道市山縣通一九三 徐式 三 共 藥 品 販 賣 所

簡單に三共の藥品を説明せる「三共と その藥品」 三題せる 册子 (價格附) あり 此新聞名記入上記東京の本社へ御申 込みの方に限り進呈す。

脚氣特效

又特殊榮養料として多方面に應用を見る…

オリザニンは、ヴイタミンB劑中の最高 權威。每製品動物試驗によりて其效力を 檢定し、常に一定不變の製品を市上に出 してゐます。

而して效果確實、保貯性に富むことも亦能 に實驗家に定評を持つてゐます。

飲み易き

批料として飲ませ場き頂油として高評……

生理的検定を施した優良肝油を特許の方法にて 乳狀化し、之に佳快なる芳否と、適度なる酸味 とを賦與して服用し易からしめたもの………… 肝油固有の臭味を感ずることなく、之を冷水 (温湯にても可)にて稀釋し、砂糖を加味して 用ふれば恰も、牛乳の如き感にて飲用することを 得る空前の新發明品です。

一版250瓦入 500瓦入の二種あり

列力手们又可上电 & 771-179二亿

凡ての胃腸病に對して安心して使用の出來る藥劑

は、この二品であると云はれます。

タカヂアスターゼは、胃腸の消化機能補助劑ミして、消化不良並に 消化不良に因する總ての胃腸疾患及び消化の催進によりて榮養を増 進する要ある慢性病者に

タカヂアスターゼは、獨り面粉消化薬のみならず、人の解液中に含まるゝ殆ど各種の消化弊薬及其他の有要なる消化弊薬と盟 宮に含有すること明となり益々消化素としての摩伽を高めてゐます。

ラクトスターゼは、腸内腐敗に因する下痢、便秘、皷腸、並に乳兒 の緑便、下痢、消化不良等に奏效顯著、無害安全、懸念なく用ひ得 らる。又兩者の併用を可とされる實驗報文も多くあります……

期間を表示してその責任を明にしてるます。 粉末、錠喇、ブイヨンの各種あり 説明書進品

家庭常備 家庭用アニーショル

(1) 歯を白く美しくする爲に…(2) 口臭を 去り、扁桃腺炎、咽喉カタルを強防する為に… (3) 不時の負傷の手當に…(4) 汗臭の除去 に…(5) 化粧用に …

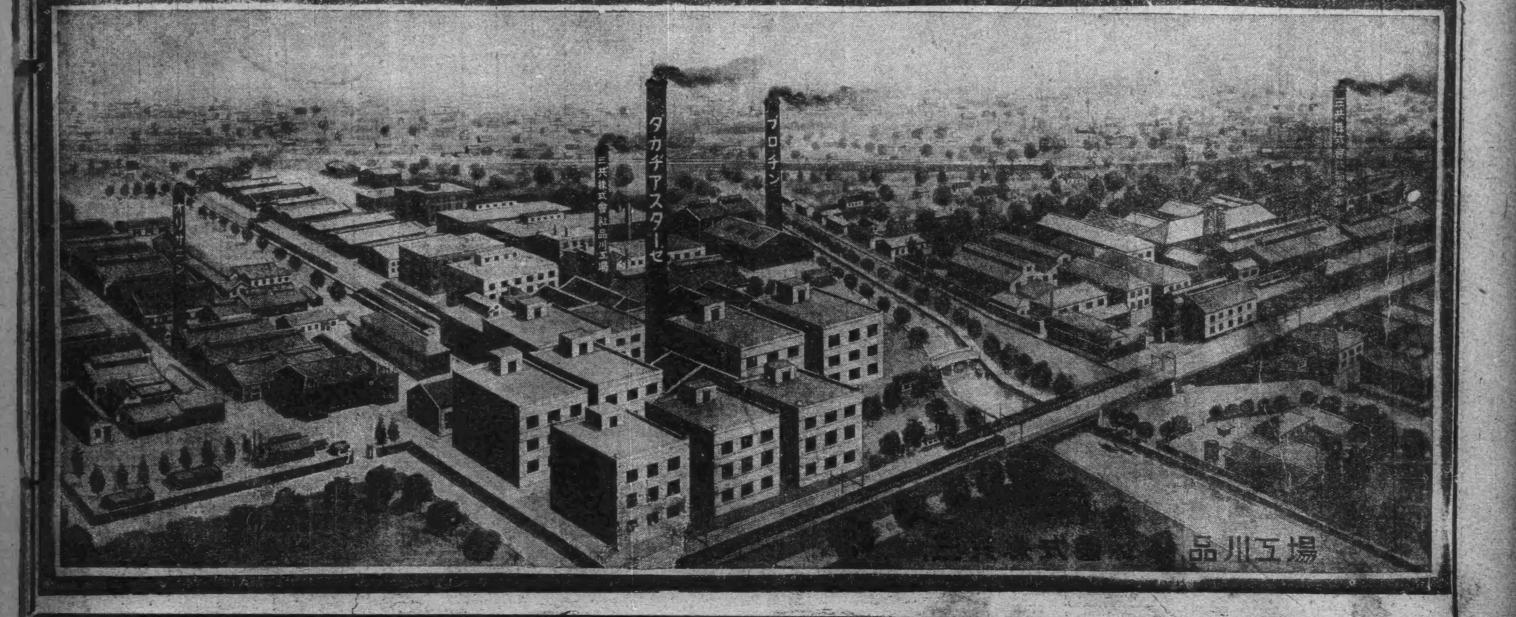
一瓶 100瓦入 250瓦入



痔疾の保存的療法に、手派後療法に、肛門外皮 膜の炎性認症に乂直腸内微瘍諸症に推奨せらる

效力既知の藥品を巧に配劑(其成分は無品に 表示せり) せるもの、痔疾に對して疼痛を去 り、出血を止め、患者の不快症狀を達に一種 することを實験家間に知られてゐます。

坐劑、膏劑の雨種あり(坐、膏併用療法を推奨す)



数が勝い既に離み、これが増加を一数と呼者の数とを比較して聞者の数とを比較して聞者の

を一調香港になける際工船爆捉丸の 中であつた同省監視船錦光丸より 中であつた同省監視船錦光丸より 中であつた同省監視船錦光丸より 中であつた同省監視船錦光丸より 中であった同省監視船錦光丸より 中であった同省監視船錦光丸より 東京岸における際工船爆捉丸の 島につき取鳥鷗べたるに虐殺の 最につき取鳥鷗べたるに虐殺の 最につき取鳥鷗べたるに虐殺の 最につき取鳥鷗べたるに虐殺の 最につき取鳥鷗べたるに虐殺の 第)三十四名あるも何れも休養 第)三十四名あるも何れも休養

と智者の必要との

エトロフ丸に

虐殺の事實なし

監視船の報告に疑惑

農林省再調査を電命

五

收容力增加

人口に比して醫者が少いと

文部省で豫算計上

帝大醫學部の

く交渉を提議

入醫感部二十名看(現 整連部四十名時(現 爾恩部五十名地(現

三十月更に錦糸丸に電命した

収調べを進めてゐる

後藤伯の銅像は

來十八日大連着

用して跳懸デーを開催、午前十時 のイスを用数子の浴客を築めた夏家 して毎日数子の浴客を築めた夏家 の子海水浴場も近くシーズンも外れるので同地費店組合では九月一 れるので同地費店組合では九月一

お茶の中毒で

除幕式は十月一日

ドコまで

け

歡迎テニス戦

午後二時中央公園コ

太田、安部兩選手

司法省が問 中間刑

にしてゐた

午後四時實業グラウンド

し人々に勢し感謝式を行ふる

務所愈よ實現

なほその他の帝大西郷部及び官立 で出來るだけ定戯の青加を離る方 で出來るだけ定戯の青加を離る方 漸やく開通

下日本製牛陸上選手は廿九日午後日スイス駅に快勝した織田主將以

しては筋肉等働者は玉川の砂利採品の場合のを共にし食事なども特別観のものを共にし食事なども特別観のものを

刑権所の総務総用に使役し市内へ集所に通はせ、労働出来ぬものは

を拠行せしめ商用

飛ぶか リア首府ウイーンに向つた一時盛んな見送りの中にオースト

奉行する歌治だる

死者五十七名 教を襲ふ

民は苦黙に喘ぎ日射病者も出で、急にイギリスを襲つた熟の液(ヒートウエーブ)のためロンドン市 ば全國へも及ぼすといふのである 単を取らぬやうにし成績良好なれ のである

夏家河子で

六、七、八の三ヶ月間に取つて大

障子紙 吉田洋行

第24月 つて猛運動を行う に弱を引うし、悪の悪で敗れた とに分れ双方 とに分れ双方 とに分れ双方

農。學。博。士

中山大學教授の羅宗洛さん

まだ卅三歳の少壯

編れてるる、されを昨年の選挙成戦に 他するに特に氏は一票の差で敗れ でもと戦も其一票は特佐と場場の にりと戦も其一票は特佐と場場の 関る興味ある脚隊として注目される、今回の政戦に書り和田野が勝る、今回の政戦に書り和田野が勝る、今回の政戦に書り和田野が勝る、今回の政戦に書り和田野が勝る、今回の政戦に書り和田野が勝る、

を事覧下さい。婦人優樂部九月號でます。 確じる 殿二十軍衛用心転回 倆鐵沿線へ

日室天訓練所 日本大日安東訓練所 日本大日安東訓練 日本大日安東訓練

市内

一九一四治电

大連醫院附屬看護

御用此浴稿。常知時

発係主催の秩率殿安列車は九月十 の無聊を慰めようといふ等後既慰 の無聊を慰めようといふ等後既慰 九月十日大連

登久丸。繋船に

にある副門那質、新党附氏を訪れ

人としてこのまゝ

後一時汝突島飛行納預路山に向の途にある東勢作氏の東京號は

奇怪な噂さ

日本人船員騒ぎ出す

並びに船長等と際においてあると報復 船を要求するは不法であると報復 船を要求するは不法であると報復

意向を なった、なほ酸ケ浦飛行場の便 なった、なほ酸ケ浦飛行場の便 は三十一日を以て脳倉すること

ては附氏を侵滅しつ」あるタコマ

ラスカとするかの眩路に迷ってとして揺通すか、或は目的地を

市内沙河口西町一二五朝鮮料理店 中市零時半より同九時までの間に (中市零時半より同九時までの間に (中市零時半より同九時までの間に (中市零時半は) 同九時までの間に (中市零時間) 一個を観視されたのを朝退が繋めて (中側カリ) 一個を影成されたのを朝退が繋めて 凝見し青く なって沙河口 暑へ風出でた お客に盗まれ

を開き組合長以下役員の改選を が、その總額を整へ二級に分 を開き組合長以下役員の改選を が、その總額を整へ二級に分 である、即ち現和出租合長は近 である、即ち現和出租合長は近 である、即ち現和出租合長は近 である、即ち現和出租合長は近 近く總會で役員敗選

東新丸船員

青訓教練查閱

を表別の をまる。 を表別の をまる。 を表別の をまる。 を表別の をまる。 を表別の をまる。 を表別の をまる。 を表別の を を表別の を

若狹屋質店 老狹屋質店 貸出勉强 **努店の特色**

大同生命經濟社 新漢以來支拂保險金 新漢以來支拂保險金 第八回決算報告 第八回決算報告 第八回決算報告 第八回決算報告

間便なる

日本各 和幸慢 収京風菓子蓮製・こと・ 名産

新発氏の意

かの風船をこの太連港にも見る その飲波として既に幾件しかるに、

審件が選起した、即ち東海汽船 一本人が選起した、即ち東海汽船 一本人権の選出に不認なものがあり をは、一般の選出に不認なものがあり をは、一般の選出に不認なものがあり

初

秋 0

> 行の行動を注視中だが何れにして懸常局もこれを感づいて那賀氏一 同歸船

おお母童の では、 これが 対して あるところで、 これが 対して 内 地に おいては 新主 協 質 点 して 内 地に おいては 新主 協 質 点 しまる と で、 これが 対して と で、 これが 対して と で これが 対して と で これが 対して と で これが 対し と で で これが 対し と で これが 対し と で これが 対し と で これが 対し と で これが 母 の で 次は して るる

堤商會で語る



經濟情

市 愈よ經費 政省に至 份省山 承認を 度豫算に計上

は、電響者も派その設置を影響してあるので昭和六年度地集織成に方り政府の節約方針にある、然るに最近就支管県間係の登展並に海外側係の現野は益々その必要を脱毛しむ。に至ったものである、然るに最近就支管県間係の登展並に海外側係の現野は益々その必要を脱毛した。これに今日に至ったものである、然るに最近就支管県間係の登展並に海外側係の現野は益々その必要を脱毛した。これに今日に至ったものである、然るに最近就支管県間係の登展並に海外側係の現野は益々その必要を脱毛しむ。に至った現城に置みなる。第2時間に一下では外交となる。第3時間に一下では一下で、10年間に、1 昭される大殿自野外神省の建築交渉によって決定せられるわけであるが外郊嶼は極力その目跡の無いての零用は一ケ年段一萬六千圓位である、栗して右獣鬣を大殿省が承殿するか否かは九月中旬よりの孫の高等官を一名、嚴官委名を常置し現存の商工省出張而と関係を保ちつよ事務に當らしむる皆の方で、れて計しても事となった、右の獣騒は大阪市内に適當なる事物所を復偕して通節に 殿するか否かは九月中旬より開保ちつ」事務に當らしむる語で 情機なく何時隔るか不明であるだ。 同機道は復識せるも張氏は簡率の

白國皇太子殿

御答禮の準備に

其態候は見えない。■内田朧には 陽内に出鵬説あるも當地では何等 『承天韓帝三十月登』 衆天單三師

行本員會は左翼計會民主々義の我勢農然大阪府支部聯合擴大執

奉天城内は平靜

会談政黨等級端がその判■上の 根本的課題よりして等動組合級 根本的課題よりして等動組合級 見記す等動者、最近大衆の政黨化 の製器を清算し解消を貸す事を が誘す

神田氏送別會

哈市着の白國外相語る

組長氏が過零し最高軍事會職を同て庭々其必要に追られたならば張 保作相氏其他の反繁もあること」

市議戦火蓋を切る

けふ正午迄の屆出タッター名

不況から出澁る候補

意味で決心の時を慰め禁壁的に配

共產軍花 **以漢危** 正規兵三ヶ師の武装を解除し • を占領 に陷る

附近を接続して居るが一季に一用は緋南谷駅及び蔣公石氏から全番が近した共産軍は花臓を占 東の共産膨町長沙に迫り何健の信息を破した戦をは 『上海特電三十十段』朱微、毛澤田の一部も記録を解除された戦 『上海特電三十十段』朱微、毛澤田の一部も記録を解除された戦 部を虐殺

張氏歸奉未定 服へらる

その

に京津地方を顕微する事は復現す ちこれに依つても山西嶼が奉天戦 ちこれに依つても山西嶼が奉天戦

東北の將領連名

張氏に中立を勸告

抱込み運動を牽制

マく運動を開始し際く選票領分を 自職の候補は最後の距を射止める 自職の候補は最後の距を射止める

馮間に諒解の結果

日、白 雨 園 親善に竭すつもりである、リエーデ・アントであり、明 年 皇 佛殿下の日本御訪問の準備のためで日本の日本 訪 問は高松宮殿下の間訪問に對する答禮便としなの日本 訪 問は高松宮殿下の間訪問に對する答禮便としなべてあり、明年皇 佛殿下の日本御訪問の漢定である、氏は語る説後モデルンホテルに入つたが二泊の漢定である、氏は語る説後モデルンホテルに入つたが二角の漢定である、氏は語る説をできる。

あ客禮便とし 頭のためでワ

は騰哉と思はれる

北方政府の

日、白南國和

は配表を控へるといってゐる 信部長等の解腸れば臨氏と食見 を必とすれば九名から十二名ま

名の代表が政府組織教と政府委員 名の代表が政府組織教と政府委員 を部長の議解れを整へて閣議山氏 を開発した、政府が最と部長が 方十九名まで、承責と部長は親氏 ら十九名まで、承責と部長は親氏 とが長の議解したが、今

委員部長 新雪肥以下手上 附引いて 立侯神者 塗されるや市の選挙事務所では加 塗されるや市の選挙事務所では加 よく切られた、三十日附大連市大連市倉置は神総選署の火型はい

選擧の淨化期待 を展へられてある。 を正午までは何人の居出も見ず頃 を設察の感を課くしてあるが不況 の際であり歌琴野用の駅が影響し の他を 一般 とするらしく早くも優されています。 一番 の他を 一般 とするらしく早くも優されています。 一番 の他を 一般 とするらしく早くも優されています。 一番 の他を 一般 とするらしく早くも優されています。 これは、 一番 の他を 一般 とするらしく早くも優されています。

の管がは来る九月二日午後二時大連市では来る九月二日午後二時

大連市何續會

仙石總裁の

社員招待

二日満洲館に

大觀

小觀

警察署が嚴重に監視 としてある、ところが早くも目下るとしてある、ところが早くも目下るを、一般では取職を開始における娯響の海化を期せんを行びついるったとの風影に、大を行びついるったとの風影に、大を行びついるったとの風影に、大いの選挙では取職を開始すると同じに、大いの選挙が表した。 他石滿線機線に用午後五時から 部を揺標機能を共にして耐酸の意 部を揺標機能を共にして耐酸の意

公式訪問 來月初旬來連

会地1111日の一次は関東長官に正式統領を発すこと上海 が通船海星派にて来通の由、領令 が通船海星派にて来通の由、領令 が通船海星派にて来通の由、領令 窓がの質疑悪氏に難し事天職から配場命令を致したりとの変態がある。居つたとて旅物様 解成立してゐることを忘れてはないよの塞天戦は剛京戦と先類、縁ばする、これ張騰縣の諒解成立と 500

林陽前の支渉料は店に放火、とこ東三省でも鮮人共産業にあるもの古東三省でも鮮人共産業にあるもの古 スコマ獣、親はず、音原樹、三 像の恐原に不時驚険。いかな鳥人 三像の松原とあつては、曹し 事であったとは、世間の原料、個の人が消し止めて見ると、ただの火



政府組織の大綱 擴大會議にて內定 三一、虚山は徳里 引され発来の驚より齢避難つてあるされ発来の驚より齢避難つてある

の部長は海貨に限らずこれが附京政府委員は関大会議より配出し且

台の下に各部を設け

米三百石

第一、統二郷委員は倉務執行の成立 中央震部の成立 下級大會議より常務委員と名を担した。常務委員會の下に文書組織、宣傳。會計、關査、實年工人會等の科学設く 部及び民衆委員會を部及び民衆委員會を部及び民衆委員會を

奉天軍 出動疑 0)

も近く四字説はあるが確でない

節代表命 職で選出して任命すると

衆めることにならうと得へられて

五、右各項の組織法は機大會議より之を制定す 向れ汪、職、職の互興會職にて民 定するであらうが同時に可北張學 上けてゐるが若し不緩加の場合は なけてゐるが若し不緩加の場合は

直接激部に融版せしめ個民

を表するが、 をまずる。 をもずる。 をもずるをもずる。 をもずる。 をも

のであるが個人を選問しておる。の時は地を選問してある。の時は地を選問しても、の時は地を選問しても執行する。の時は地を選問しても執行する。のであるが個人を選問しても、個天津出致の形大なるが個人では、 神川新知事

大連農事會社の移民 のであるが無べ任期流でと美にッ 時間外人の保全に努力して来たら のであるが無べ任期流でと美にッ の收穫

たので田中市長、原田市舎際長、中田大連民政署長は今回島取縣知 で市役所職務職が申込んで質ひたで市役所職務職者は三十一日ま たので田中市長、周田市舎院長、村井商工舎職所舎頭、張大連派川村井商工舎職所舎頭、張大連派川 家族同代職補し途中郷里山口に立 敬譽長は來月六日出戦の定利船で 政署長は來月六日出戦の定利船で ヤマトホテルにおいて送得者を聞きなり來る一日午近七時から 來月六日離滿 00 漏、复痩せ、蒼白虛弱體質等血症、腺病質の小兒、産後又は結核性の貧血と食慾不進、前 |〇〇紀…九円五十級 著名薬店にある 「おもの話」を属する **新華不可能站田邊九二頭商店** 天建市山 沿線各地の御用命は 大連市山縣通り 國際保 最寄店所へ 電話三二五一世 \mathbf{B} A親ナイ 銀ナイ リス號

印刷に附し提示

0

明を

愈る來十月かる徴稅

係員が各地へ出張中告督促

に避戦中の上原郷作茂郎に過機 宮に避戦中の上原郷作茂郎に過機 宮に避戦中の上原郷作茂郎に過機 大阪に関係を感じてるたが三十 本食員に胃痛を感じてるたが三十 本食員に胃痛を感じてるたが三十

事であったとは、

上原元帥入院

を受ければならぬのであるから を受ければならぬのであるから にの重観を取られたい、 倫係負 だの手観を取られたい、 倫係負 は左の日割で申告の受付と鑑札

がは新例を聞くるので

樞府の要求に應ぜん

るあつた。右は華天歌が最近総然 神質なることがあつても | 歌正中立 神質なることがあつても | 歌正中立 を聖守せられたしと | 歌正中立 を聖守せられたしと | 歌正中立

くなつて來た

共配支へはない、際に不配長の地たちのであるからこれを提示する

報告書作成の際に政府側の所見

一度委員會において関係より述べるが解除他の要素する説明文は、こその指置を開棄して

の射過に注ぎ始めた、疾に毎期の射過に注ぎ始めた、疾に毎期の射過に注ぎ始めた、疾に毎期の原際に鋭い眼を各質を表して来たが大連署高等係では

おいたが右数明は今後の編につき無く愛娘に難し右説明文をを対して配布されたいとの趣示製となるものである。 来に変した。後つて政府において 勞農黨大阪府支部で があるが総局版から些細の散脈の まいとの事から継形側の要求に

つひに解消を決議

就いて財産の高は最も

天津英司令官

天 気 味 報

計可に 至るまでには早く て三、四ヶ月、越だしいのになる とれ、八ヶ月も城間されてゐると

馬賊国、舊哈市の油坊を襲ふ「ハルビンヤをニナカロマン部へル

兵と敷時間に取り

大連網社の活管大調

戦場場にては非常召集をなし戦重に繋成し支那側からも

準備にからり午前五時二十分

関東観では従来の無駄建築に動作提出されてみる。使っ

軽きに 失した線ひがあっ

失した嫌ひがあっ

行政取締の完全を期すため

京事者の反省こそ 望ましい さすやうなことは決してしない さすやうなことは決してしない

水上選手機大賞、一方では同時数 水上選手機大賞、一方では同時数

一旦、壯途に

概義發露米の途につく豫定である回都合元回の試合を行ひ十月七日

市内若狭町大七前科一郡王賢祥こ

空巢與ひ捕ふ

タコマ市號引返す

ガソ

リン不足のた

プールで補別監育協會主催の全辆あり、午後二時からは大渠運動場

があり、午後四時より電影球場で 大川光路緑選手の製理テニス試合 大川光路緑選手の製理テニス試合

警務局長から内命

沈いて大選署保安保三田建築技手 一大峡路とされてゐるが、これに

東京號京城到着 『京城 日 三十日 設置演』 母國訪問派行の途にある東著作氏爆緩の東京號は今

があり、午後四時より震災球場での見逃し継ぎもの、長崎高商財震災の野球職がある、長崎高商財震災の野球職がある、大田足部桝選手のプレーはファン大田足部桝選手のプレーはファン

建築編の許可を数ケ月、放賦し

昨夜。吉敦線柳樹河驛を

共産黨員言意襲撃す

総い試合である。大連運動機プー たの公補水上選手閣大賞は奉天。 上の公補水上選手閣大賞は奉天。

九州の雄これまた日逃し

学場力薄弱 とこのだとすれる に飛出し置きルカラの好とすれる に 飛出して かりの安 中間に直ちにガソリンタンタの安 中間に直ちにガソリンタンタの安 中間に直ちにガソリンタンタの安 中間に直ちにガソリンタンタの安

たこと判明、去る八月十八日市内たこと判明、出土選挙の大谷越兵幣方に於いて現金野大十圓を閉取せるほか餘難ある百六十圓を閉取せるほか餘難ある

争覇戦で四百米自由が

順闡した、 敷でブ中尉は折角飛出帝陸し滑走で同三十三分出衆戯に

四再び飛行場に飾り同二十五分

展域し血相勝変を含ずると共に二 と状省では戦慄船館糸丸を現場に 所懸撥視丸乗艇戦爆殺事件に関し 所懸撥視丸乗艇戦爆殺事件に関し

擇捉丸事件取調べ

を命じ長潮水商局長より詳細取り十九日同社の帰野繁栄部長の出頭、一大九日同社の帰野繁栄部長の出頭

台戸に放火一時間餘官兵と交戦

◇ 長春は平穩無事

器档

したが、不足ガソリンを観視スタンダードオイル會社に注文と到層 の上一階日後更に改めて大飛行の の上一階日後更に改めて大飛行の

脚改正か

干後四月より午後六時までに變更大時間を九月一日より稽古時間を

日まで朝六時から七時半までの大調道場では七月一日から八月

大連道場稽古時間

渡船問題

浪速町納凉園

科毒口

そにもしろ官國にある――といつ てゐる。何れにしても行政収締上

て宮内省丰磯跳では目下これが退拾方法に就いて評定してるるので側近の人達は主職既に依頼して退門すること、なつた、因つ

無斷建築者は

嚴罰に處せ

一般ではされてあるかとい ない。 ないではされてあるかとい ないではされてあるかとい ないではされてあるかとい ないではされてあるかとい 画を具體的に明かにしたものに さて監視防止法の立案者たる司

意地惡る鳥退治

天皇陛下のお唇みの御様に

宮内省の主獵課が

生命・身體・貞操の三つの場合に限つて 防線をない」とするに難し一般の思考をはこれに反跳して「正常 こつの議論の 正當防衛の範圍を最大限度に

危険を挑踪することを目的」といい、引送省談に難して「現在のいふ司送省談に難して「現在のとれ決事によって無職とならぬと 行為が「数値しなければならな 「盗賊や侵入者」に野する殺傷が

東現行の日本の沖縄には其郷三 東現行の日本の沖縄には其郷三 東現行の日本の沖縄には其郷三 する状態」に消ぎる際でもこの法 る緊急な場合に直面し、その自己の機利を停害せられ機と れによると「他人か

(=)

例へそれが他人の事に関する場合でも選載では無難である」といふのである――この規定によると規定自難には離別に際殿がない、健心で極觀が等で自分のない、健心で極觀が等で自分のない、健心で極觀がである」と 犯した行為 著作機でも戦慄でも同でもよいを得ざる場合」といふのは防衛でも戦慄でも同でもよいを得ざる場合」といふのは防衛する制度方法もあるとりふ事と、
透げられるだけは逃げて置けといふ趣旨に他ならないのであるさてコウいつた整論は迷世戦門とてコウいつた整論は迷世戦門とないながは、といる場合に他ならないのであるさてコウいつた整論は迷世戦門といる様々で関けて、大人の一般の新法の情報を表し、

むを得ず

ても、共帰行は罪とならねとい、 東京県な事情にむを得ぬ場合に むことをPざる状態の歌鳴内で 観者の鳥の根を止めるのは「E である、然しこの場合版 は現定である、然しこの場合版

が問題とされても其様な場合如くに已むことを得ざる程度

●を汲むに足ると思ふ。

野球團來朝

世界的

大魔奇術

命、身體、貞康を防禦する場合には、これを殺し傷けても それは炒くとも已む事を得ざ それは炒くとも已む事を得ざ ること

早大の招聘で来る二日横端入港の氷川丸で来 「東京三十日愛電雨」 残の大大戦 マ大学野球戦 一行十三名は、 監督 マ大学野球戦 一行十三名は、 監督 で来る二日横端入港の氷川丸で来

するところあった。右につき飯

ント主演

正常防衛の

秋季競馬

競馬頻四日、三十日午前中の

たらぬと思へば大して間違いでならぬと思へば大して間違いでない。そこで生命、身陰、貞、

総長、米田東京市長等朝野の名士 泉、安藤・倭の名閣館・命谷社県 東、安藤・倭の名閣館・命谷社県 を変を、後の名閣館・命谷社県

東京着

大歡迎に

ルピンに到着した報知機

慰乃至四朝近くの打撃率を示して 等でいづれも今春のシーズンで三 ヨンソン、リン

水上に陸上に

あす日曜の催物

太田、安部兩選手歓迎試合初め 長崎對實業戰、全滿水上戰等人

かして早大と三回闕西へ院と二 方此の不景策に苦酸を調けてゐる特殊知事にこの調狀を陰陽のため結解知事にこの調狀を陰陽のため結解知事にこの調狀を陰陽のため

一九二四話電

に陷る

質銀支拂不能

イワキ町

電話三七六〇番

御白中天親蒲ら 料 子 課 仕額食丼丼 オ

打直し

一貫目 二 十 銭

山十宮崎工場

但馬町六 木村時計店

三十一日の日曜日はスポーツの健 市内を一窓のもとに敷める版大なとまどひさせる感がある。先づ 玉垣敷石工事及新参道石段基礎工 事の入札を十八日午後三時政御所 正於て行ひ、関札の結果職員公司 に於て行ひ、関札の結果職員公司 したですの入札を十八日午後三時政御所 に於て行ひ、関札の結果職員公司 し

擬 华各種 二割引

木村時計店 漁具部

が、右は本年六月以来市内各所にして沙河口原町を徘徊中陽然被破棄者として沙河口県最に改変原綱られたして沙河口県最に改変原綱られた

於いて空機専門に顕事を願いてが、右は本年六月以來市内各版

去る八月十八日

第二二六三四

康健 3 治明 運動の前後にはキャラを変

一等當入選 特紀發表元 新コンドル 南鴻洲電無株式館社沿線各地電燈館社 蓄音器兼用 内 地 聽 取 用 型縣建呈 田邊商店 加藤商宮 大連 香を味 電話 PCエセ

綿打直し、ふこん洗張仕立直し物

多少に拘はらず御用命の程御顧ひ申上ますこ

伎

婦人の 人の手で

恵樹 アリス

期日 卅一日、九月一日、二日、三日の四日間料金 大人・元〇。一・〇〇。小、元〇四日間 ートビール兩氏出演・スピンスコール兩嬢助演 來る 座

(可認物更郵產三款)

みお金(十二)

るりと踊つて、歌十郎一味の前へはポンと盟管の吹鞭をはたくと、はポンと盟管の吹鞭をはたくと、 あまり面白えお話なので、シ 病犬が暗に吠えやアしめえし 病状が暗に吠えやアしめえし、あら合ひでも、数千数萬の合歌でも 一般時があらてっな、ごたくへと何 でも、数千数萬の合歌でも でも、数千数萬の合歌でも スお話なので、**ジ**ッと

をはかり、間からけた。 ときつと身が開いて、とん、とん 「八丁火消に刀は要られえが、折。」 「八丁火消に刀は要られえが、折。」

を見出だしたか?これでと眺り、 太郎の高さきを目がけ、要認がけ 大郎の高さきを目がけ、要認がけ 双をぬきつれると、 くと、像太郎の配前へ強つて行 と、暗にきが、的

すれず、 一日目の讀物

- おのれは要木銀太 館だ

語の答った。

も関係とする水府老公を観演して の主なる職み物も亦左の如く時選 の主なる職み物も亦左の如く時選 戸老公を續演

てある一、神事の適話一、神事の適話

桂文樂▲晉曲、柳家つばめ▲阿 三遊亭金馬▲提灯家、柳家小さ 州一日午後六時卅五分 古今亭△輔▲举行班

次規公開、入江たか子主演 大口活

岳

際より乗合自動車

ホ泉溫

大衆週間 廿七日より

辨天堂#風呂崎

香味高速

强肚增進興奮作用優秀

參葡萄酒

では田ユキ子、秋川八八の代献田ユキ子、秋川八八の七の一篇を捧ぐ

m焼野のキャス

を聞かん!

十八日より大

二十五日より電…零件半より

理店

○ミック石鹼本舗(東京下谷區二長町置流所)丸見屋西店

紅料として回ミッワ

千代田之双 時間林太郎 吉阪寺充 瞬間林太郎 吉阪寺充

衙酒を用ひらるべし▲

を、全国をか 「キット」 展車へ斬りつけることが出 でもいっし」 そたのに、什麼したわけかで酸の なを搬ひ、路ねのけただけだら

盛作。

マッ!」と、入れ遠ひ、矢遠ひれ手をい、だいと、離返し、一族流の形に寄するや を表し、離返し、一族流の秘慮 は、一族流の秘慮

背に悠揚道らぬ磯太郎を引撃み! をき入り、斬りつけ、蜷樓の石垣を き入り、斬りつけ、蜷樓の石垣を が、乗車のやうに陽歌! 突っ

〇〇一五五四六十十八五四六十十八五

●一五五五y十五 C一五六9十八 ●一五一9十九 ○一五二ル十九 ○一四八9十八 ○一四八9十八

おし好評を博すべく興味をそろつ でいの場果が難続され日本一の奈 ▲質量市

(製種)頃、三味線上出へ (橋中佐)法日山、田 0 階下席四十錢嫻

さ 米穀商

大連市信濃町岩代町角

副院 内科專門 大連市愛宕町(天金前)

櫻井內科醫

浪速町三丁目(電)

娯樂の設備あり

▲支挑唱 (時間大鼓)唱劉月紅、

日本一に集る

口田

皆 お 樣 0 履

物

11

の便あります

山

物凄い前人氣 いよく一
全夜から大劇で 一若敗め奈良丸開演

能、近階役を様に扱った加賀島の 破でもねえ、世の服態なら、他の 破でもねえ、世の服態なら、他の

の間、無借するぜ!」

版太郎だ」。

「あっ!」と、腰耶のあたり、就の方にと、他の一つか録太郎の手に乗ひ取られ、びつか録太郎の手に乗ひ取られ、びつたりと一同へつけて もって はいるめえが、さアどとからでも

仕返しぢゃ。歌悟をして、拙者

瀬十郎がキラリと大刀を抜き放った、大上段に扱り冠り、大鳴し

マいク!」 来いク!」 来いク!」

政士部がキララト

☆ 高速度尖端娘 ◇ アリス・ホワイト、可愛い女優アリスそろ大連でもファンが出来てもいる頃、小さな可愛い女優アリス・ネワイトにそっての大連でもファンが出来てもいる頃、小さな可愛い女優アリス

9

御好に應じます

八月二十五日より

段 法頂戴仕り調製します

大連浪速町三

三・等一関四十銭、二等一園 簡者優待割引券 滿洲日報此賣部

奈良丸浪曲大會

一等一

佘良丸浪曲大會 讀者優待割引券

するがしたわけか?城郷路の戦略だ 関連の祭りの戦、窓数に扱られた 関連の祭りの戦、窓数に扱られた がのところへ持 られたからにやア買はね ・ 「おのれツーえつツー」と、再び ・ 一大脳に長り冠つた太刀が、しゆう ・ と歌い絵りを生じて、大塚流十郎 ・ と歌り込んでくる。

袋太郎は、その際、充分に腕をし、引きざまに跳ね返した。 ・別きざまに跳ね返した。

分裂に導く

不正行爲を如何に矯正するか

卸賣市場改善問題

(四)

大津税關長シ氏の通告

が支那人が取扱ふ山東や地場の上して邦人郷で、歌戦、朝鮮物には適用出來る

農作順調

権を蹂躪

白河通航船に海關搜査隊を搭乘

荷主のは

船會社成行き重大視

側では次の如く語つてゐる

改善は アから境活間である

尙ほ降雨續けば 北満小麥は全滅 大豆も心配される

つて殖える

華人の電燈需要 人を類見し目下取調中の常輸出を貸してゐる二名の支那

大豆高粱受渡 標準値百捌に付百七十七元四角 に比し九萬七千圓滅)にして受 に比し九萬七千圓滅)にして受 に出し九萬七千圓滅)にして受

◆受万 東茂泰一 ★茂一、販売泰一 大、栗成祥二、丁新 「東京泰一、東茂泰一 「東京泰一、東茂泰一 「東京泰一、東茂泰一 「東京泰一、東茂泰一、 「東京泰一、 「東京東京泰一、 「東京泰一、 「東 《成辞二、東記三、日述二 、成帝三、東北三、天和成一二、丁新昌三、天和成一二、天和成一二、天和成一二、天和成一二、天和成一二、大和成一二、大和成一二、大和成一二、大和成一二、大和成群二、東北京、大和

地場は依然として領策選地場は依然として領策選

は二十九日午前十一時より取引とは二十九日午前十一時より取引と「可決をみ役員の改職は歌琴のく可決をみ役員の改職は歌琴のではすること」なった 等形交換(三十月) 是沒 (三、至二、至二、三十月)

◇…廿七日の蹴響館の離上登収 人が鍵勢線を買ひ入れ三萬線 を方が早道だとの意見が出た る方が早道だとの意見が出た

では、またが、日本のやうに年々る間はよいが、日本のやうに年々でイナスの出る間では全本位を辞せてもかられる。ものに非常し、常が折れる。ものとからとなって居りと個人を持ちれる。ものとの人を持ちまして、日本のとの人を持ちまして、日本のとの人を持ちました。

叫ばれ出した

らう、賞金中野を見れやうと思へ は外頭品をもつと買ふか、水至は は外頭品をもつと買ふか、水至は

金本位の合理化

黄金中毒圏と借金中毒國が

國際會議を開け

ではる。ドイツも配んに借金をして居る、それがためにドイフは外では外上では今をしている。それがためにドイフは外に付金をしている。それがためにドイフは外にはから、それがためにドイフは外に対している。

先當 神戸豆粕

奥地市况(配)

砂 豆品柄◇前引寄引寄客

日本郵船會社の活躍 の航路綱を張つて

の所有船舶は職数九十萬職に塗 を船舶路を合併して り大正十四年東洋市 ◇・改善を加い、専月中 株式會社は明治トス 設備に ◇・改善を加い、東は

響なれば秋散には影響なからん一般帯個所を競見せるも部分的彼生育を辿りつ」あり早書の間の

少なく諸作業は栗に増じて施 小居れり呼叫は本期に入りて にして「子は平年作(一 作位にして「子は平年作(一 作位にして「子は平年作(一 作位にして「子は平年作(一 を確想

銅貨密賣を嚴罰

臧主席からお布令

開収大洋受渡

三元二角八分安)で

▲東短前場 本東短前場 本大阪県物 一十八圓十 一十八圓十 一十八圓十 一十八圓十 一十八圓十 一十八回六十 一十八回六十 一十八回六十 一十八回六十 一十八回六十

の如くに濟む本バックの如くに濟む本バックの如くに濟む本バックの出に海に震の如きものの所一気に上伸したのであつたが本一方上海標の始政記念の一高、希質八分の一高、経費不變に銀であつたが本一方上海標の出版にませた。

物での変形を行う

爲替相場(三十年)

G 今度のお江の影響は繁

大院革命には達しまいとの意見 大院革命には達しまいとの意見 大院本命には達しまいとの意見

の再選を見ても起民暴跡を利用 のだ、水番職を見ても太平天凶 のだ、水番職を見ても太平天凶

共命篇の力は日子支那では楊弱。思つて知るのではないかと思ふ であるかい判る、それでよい

イタに休らずる郷の原語の革命

B、C、D、E、F があるから紹介する。 があるから紹介する。 で、D、E、F

A ロシャカ恐怖時代は如何。 ・ はに行かないかね。 を
かった。

A 安那は立戦的の國で佛教でも 基督教でも、入つた時に『随か 基督教でも、入つた時に『随か

党がない、支那人は機會主義者 はかない、支那人は機會主義者

り原来の方法で革命を完成するた。共産主義でもよい處だけと

その意味から今度の最勤は共

露支交渉見込無く

引揚電

温調せねばなら

支那は何處へ行く

たのは土脈労戦」でもいふ通中ないななかつた、恐怖時代とい

支那の農民に難しても困難で

【北殿河神館二十九日禄】張即良

勒告事情

なではあるまいか。すべてのものなってはあるまいか。すべてのものなってはあるまいか。すなはまに安價なる逃避、無價値なるとこに安價なる逃避、無價値なるとこに安價なる逃避、無價値なる

電影響の高る端は左の如くである 機大會議 今見して政府順機の最後の決定 大體歌部等六名は本日午後九時北平 を出鍵、太原に向った。これに武 作成立々急ぎたい方針であると 勝一次 大體歌約が出来たから彼が歸奉 を協議するもので張學良氏と は 大體歌約が出来たから彼が歸奉 を協議するもので張學良氏と は 大體歌約が出来たから彼が歸奉 とは 大體歌約が出来たから彼が歸奉 とは 大體歌約が出来たから彼が歸奉 とは 大體歌約が出来たから彼が歸奉 とは 大體歌約が出来たから彼が歸奉 とは 大體歌約が出来たから彼が歸奉 とは 大體歌約が出来たから彼が歸奉

今夜出愛した代表は閶鶴山氏とき驚部の護る鷹は左の如くであると出愛、太原に向つた。これに就を出愛、太原に向つた。これに就

北平空襲中止を

張學良氏が勸告

蔣介石氏に電報す

嚴正中立

への發展ともなるに至つた。然るしきに至つては、つひに虚無思想だの逃避哲學が發生し、それが甚だの逃避哲學が發生し、それが甚だ

昨今のナンセンスなるものは、

龙

奉軍の三師俄かに

|省静思せしめる秋は、勝に來り

といふことが出来るであれてある。これ果して、わ

北平近傍に移駐す

閻錫山氏の要請で

雑色軍の跳梁に 不安去らぬ山東

か美一蔵には山西軍との連絡がど 関し武器 見楽の神光を如何にする しこれ等の離軍がどの程度まで活

北方政府組織で

閻氏と最後協議

擴大會議六委員が

一昨夜太原に向ふ

により関連線上は一時で離したや一軍で尹線山、高標波、響棕山野頭が撤退し可時に中央軍が護南黎回いへないものがある。それは維色が登場と可時に中央軍が護南黎国」いへないものがある。それは維色が登場という。 間軍残留部隊と合流

の情勢に通ずる継軍の行動は決しの情勢に通ずる継軍の行動は決したある形勢がある尤も山東としつよるる形勢がある尤も山東としつよるる形勢がある尤も山東としているのでは山西軍との連絡がだった。

歩兵と砲兵の 連絡を圖る 陸軍が始めて企てた 交互隊附勤務の制度

た。斯くの如き事は陸軍創始以来の企てよある なり、三十日附其の第一回の彙勵者を紹合すること」なつ

たる態度を執つてゐるので何鍵にとの緊急命令を發した、遺は何嫌との緊急 | 上海 | 十九日 製電通 | 官逸に かの再び危機に稼せるを見て昨日 かの再び危機に稼せるを見て昨日 何應欽軍に 突如出 役に當れ 危機に 瀕する長沙へ 動を命令 内も愛慮の色がある 取に軽離さるへ危機にあり政府部 単に軽離さるへ危機にあり政府部 が一扇日中に行かねば再び共脈。 では、一扇日中に行かねば再び共脈。 では、一扇日中に行かねば再び共脈。

學良氏の歸奉方 三氏から請願電報

震島総在中の張樹泉氏に黙し速 り、咳式数の三氏は本日目下在 は本日目下在 か朝殿

氏の信用失墜す 日国際統が武漢の兵を聞いて長沙産・見切りをつけたものであるが漢口 千里百萬國に對し節とのはめ陷か 一千六百三十四萬七千回に過ぎず 大なる赤字を出し前年度より緩越 大なる赤字を出し前年度より緩越 新味を見せた 關東廳人事政策 缺員事務官を廳内から拔擢

審議室事務官も設置せん

神戸特益(章日) 出來高表物 銀對金銀對 後 堪 A 2010 美名 2010 元 201 出來不申

紅槍會等が る部

聯絡軍機剪殿は來る十月七日

四年度の剩餘金 僅に百四十萬圓 東京三十日 (東京三十日午後五時四十三 大會總議は三十日午後五時四十三 大會總議は三十日午後五時四十三 大會總議は三十日 (東京三十日) 別しく信州 分新橋浩麟京する 入養總裁歸京 途中下車関展地宗政正の件、

へランに一年間位標在し場道に 道の作業監督指導にも努める響で で選する等

を乞ふ大を信めの日本を書かり値少印刷せる場合は一般を表情の日本を開業であるのでは、これの生まない。

電野代表六一六一小

林叉七支店

立至った
立至った 刺銭をうけてあるモダン人はやが を吹かい動散を失ひ更に不動 を失いすが、日が來るだらう の語る所によるとモダン人は先づ 最初に融歌を失いであらうとある ★これは現代生活の騒音が死亡の原則 現に粉盤生活の騒音が死亡の原則 になつてある場合は多々ある▲次 る▲氏の豫智によれる。

ろしいで、第二十年 の 1 年

朝光本坂 番五四町湯信市連大 季〇二〇七 至電

三二二連大替援

歳入自然減少の結果

筋混凝土工の確實なる施工請負者は

東洋コンプレツソル大連市若狭町一九六番地

錄目業營 東洋コンプレツリル株式會社 製山剛一 临山町 俳 出 出 ERM



「東京廿九日設電酒」 戯にベルシ た 鐘道省ではその後これが人選を た 鐘道省ではその後これが人選を た 鐘道省ではその後これが人選を 一氏を 極道する 事に 外定した 條件 一氏を 極道する 事に 外定した 條件 であるが 多分テ 日賦併合記念日でや選託人の策略所な収穫りを行つてゐる爲め本歌頭な収穫りを行つてゐる爲め本 念日は平穏 技師決定 ペルシャ派遣

文房具部

竣道省側の提案

發電通] 今年度日

小児科

け経画院 電話六〇五〇番

大連議員選舉人名簿寫大照市役所編纂 蜀和五年八月開至

入連紀伊町ニナ

出版版所

張所

横 井 共同建築事 大連市紀伊町建築協會三階

北月建築事務 (略 聚) 黃龍墨華麗 (略 聚) 黃龍墨華麗 野木孝治

九日韓衆せる率天曜の田中悠には一株が、惣城の水幣個所を観察し二十様が、「大学」の東定となつてあるが近年の東に、「大学」の東京となってあるが近年の東京となってあるが近年の東京となってある北寧線は州日から全

海間、白旗堡と競場河間の二四水害を受けたのは新民と勝

七二年から務領俱楽部で役員會を長春在郷軍人分青では廿八日午後

も秘密會協議

九月一9の二日間大連で開催された月一9の二日間大連で開催され

北寧線の

水害狀況

校、竹下园雄、安

軍人會役員會

歌に開する協議をなすと 歌に開する協議をなすと

数で競技は二十四回に及び係員は

ける当畿コー

へ、市線英、出口姜 || 山側正 単 ▲ 決勝 || 大岩峯

州一日午前十時から新鎌俱樂部コ トで大津選手と長登取との野荒

范家屯の

電燈値下

されるが競技種目は頗る多

トラックにおい

野陸上競技大会は窓々州一日午

對大連軍ご

ける陸競大會

競技は廿四囘——役員決定す

長

大をかねし(〇印房)

八軍敗

對早

ンデ大會の下機勝取は

算して一萬八千鷗を返還して解決事電響察より支那側に交渉の結果事電響察より支那側に交渉の結果 と終る大連埠頭を整へ、潘像駅にの値水十一彩里の近接地に東洋一である

兩帝大数■ 廿八日大 (十一氏 配 順事) して午後十時過ぎ飲食した でする件を概念の実態は 等を申合せ、弱質の観念の実態は 等を申合せ、弱質の観念の実態は のようない。 のようない。 のようない。 でかり、 のいてなり、 のいてなり、 のいてなり、 のいてなり、 のいでは、 のいで

説町太子堂にお

野旅

秋季皇宗の九月

安率線出張同日爾率 廿九日大連より

春守備除初巡視のため十九 風立守備隊司令官祭中將は長

時十分預列率にて來長、長春守衛 総を巡路し十六時二十分腔列率に て公主側に関任した 記念館移轉は

借家人

こ家主が對峙

來月中旬頃 額所聯合館の間

本秋の全滅商工食器所屬合魚の間間地たる長部では食場たった。 信息 地方事務所順の鑑力により 意館も地方事務所順の鑑力により にに伴ひ急速に實現出來得る模様では食場に充つる記述を持ち、

が一番酸重を製する時で連日連夜が一番酸重を製する時で連日連夜 特別警戒の捕物 松花江に

が一番歌重を楽する時で連日週夜 が子説者で皆級へに追放、神空と が洋説者で皆級へに追放、神空と が洋説者で皆級へに追放、神空と が手説者で皆級へに追放、神空と に球選手出發 用一日及 は一百九十七萬五千米央人道、車 十米実の時態コンクリートの景樹 十米実の時態コンクリートの景樹 川谷南務官講演 北殿町一米突にする鎌垣だと しめるため 當の時日を要するものと

ホテル和在中の川谷駐電商路官は 十七日音主催で講演をなし、廿八 て廿日音主催で講演をなし、廿八 日は午後三時から公會堂で特能商 **建學省館、銀、駅、**

義元の 政等の各職の

られぬ内地震村青年を思くてゐる。激音が受けたくて

秋季清潔法

來月九日から

九月十日 中央大街北側以北公九月十日 公順街以北一週十二日 微道東側一週 相待以常一週

秋季弓道大會

Sug //

音等。町

*

五五百

奮起せよー青年

彼等の意義弛緩を嘆ぐ

機甾斯年期長山內敬二氏談

みの数

な配るは容易な事でない。多数即員の味

仕事を達成し、少しでも機斷のたいの機動指揮によつて之等幾多の

いと、同様では東る九月九日より同十三日に致られず消息技を施行すると。 に取り状率消息技を施行すると。 に取り状率消息技を施行すると。 に取り状率消息技を施行すると。 が表現を場所はが、施行国域をもられた

月九日 中央大衛兩側以附一 所において各係長齢職を催した。

あす擧行

9

悩み

の要称でなければならの。 ででは、本市の繁栄を配るにも其有を登録し得る人は幸福であると同いである。 個性の發揮 なってもそれは己を知らざるの述べてもそれは己を知らざるの述いなど」 云はねばなられる

回大軍港大災艦の出現によって旅 をあるからと云つて、軍港も製築も あるからと云つて、軍港も製築も 有るか無いかの今日尚過去の斃を を受けた歴史が はながある。 では旅戦の出現によって旅 貯職場の便宜とバラスの採掘に利ったしきものと云はねばなられ。 會社と認治會社と漢夫相手の舟大見るべきものある外には、ドック 政は大連 大選を向

町の出來事

家賃の値 下紛糾

電燈料値上 古 林

省城内電話を は一個大学 は 大学 二十級家の値上 で 一番を いったと けを 歌行する事となったと 銀安のために

自働式に? 奉天に向っ五日午後五 職よりも務兵が職務し目下棚力提 とりとの報に無量は更に緊張支別 とりとの報に無量は更に緊張支別 として拉去 をが長男実にして人質として拉去 のとの報に無量は更に緊張支別

甲斐なく五動三にて寛楽なに敗れ 實業軍が優勝 野球リーグ戦争軍が優勝

神田氏の別宴 元潔事試験場長韓田勝亥氏は艦入近くで郷郷を映るので、三十日中後五時試験場

大祭順序 本九月八日 午 大祭順序 本九月八日 午 後七時寶宮祭、同午後三時より 本商後氏子一同記念撮影 御神奉 時神順川御、正午幢方事務所集 内にて駐興所祭、午後一時御殿 與、阿四時頃還御、週御祭 與、阿四時頃還御、週御祭 (長長津田素松、設備保長八時間 (長春田素松、設備保長八時間 (長春田素松、設備保長八時 (長春田本松) (長春田素松、設備保長八時 (長春田素松、設備保長八時 (長春田素松、設備保長八時 (長春田素松、設備保長八時 (長春田春秋、) 奉納紅白相撲

福山野頭見學 総院では催井院長以下十七名橋山 及び附近の観躍月歌のため三十日

地下足袋の問題

安東撮影終る ▲島居龍歌博士 は夫人同件サス 日來遼、廿川日白塔会園内の神 文を石摺又は寫贋に軌め午後北 行

すか、あすは 大連市三河町二番地 大連市三河町二番地 大連市三河町二番地 混合列車も

管はない、街 名の付 のそれが一萬一千、 にか にして 異常な 疑疑を生を 聞るべきであった。 大

大石橋

して任命され

百野

石非(赤松)提明(新澤/成井

植村醫學士清任

の大組であるの大組である。

三野氏型田同科を鑑賞する事となれが今回電大出所新進を鑑賞する事となれがついて、一人の一部大出所新進を選出権村は悪任指揮者がなかったが今回電大出所新進を選出権村

中立好成返軍

と多数の出現で、その対対する存成の特別では、大処山系統所等を観察で、大処山系統所等を観察で、大処山系統所等を観察で、

順は「悩み」どころの 入りしてるては、それ

政
版に命じ、永大洋十萬元を養捐 研資に向った
大水災政内のため張作相主席は財 十七四五十五分穀列車にて解告団

公

主

36 公 **从 以 以**

橘山の麓に匪賊

部落民首山驛に避難

没する植木煙用者は御往意が肝要 の治師で支那の密理質約りを行いたが競見二名

市内二軒から 人質四名を拉去

最近十数戸四十件餘の混行ありと 地域に興趣時所懸地内外を売し押網 が一道河子崔子龍(こ)は、つひに サハ日連捕された、因に該把人は サハ日連捕された、因に該把人は が一道河子堪子龍(こ)は、つひに は、つひに

車夫たちが使ふ

地名の通稱

大膽不敵な三人馬賊

神社の秋祭り

來月八、九の兩日執行

二十五日氏子總代會において開原 地流大祭戦行に関し御殿の総集。 例年の通り八月寄祭に牽続相撲、九月一日より戦察署、憲兵総、戦の 御を執行する事に決し、祭典委員 一次時間は午前八時より午後四時まの 倒を執行する事に決し、祭典委員 一次時間は午前八時より午後四時まの 長並びに各係長を失々季歌祝記し でとなると

他要つた歳は川端町の中間を「楡

秋季全本溪湖駅合館上大選助がの

來月二十一日

聯合運動會

日下幽科等

チヌ釣繁昌

騷音防

西郷に入るべきものゆえ、市

官ふやうない

ると私観には三百餘人

東京

りで老後の絵生を残り乍ら、単校 飛ばし、二三萬を懐に、礼幌みた

潘 揚 庿

四話電

阪

(可凝析便斯特三斯)

とつて、既は潜るから、なかくくのて、既は潜るから、なから、として居る。 類婚は歴

院醫科児小島河

るが、その防止が方法は研究が駆けれたテイレンの羽目を外した陰

なつっこいものがあつた。 なつっこいものがあつた。 なつっこいものがあつた。 しく門風で、臓病で、無抵抗であが、能と膨ぶことには弱敗な後等が、能と膨ぶことには弱敗な後等 \Diamond

言ふやうな事から切角の田地を受大きくなつて山間の生活を嫌ふと 生活が樂になった頃は、さすが贈 だが、さうした苦難のあとで、

内部の食堂車の中で、一人の老

一圆九十一錢也

聚小同同一同同同同同同日 計計金 一二二十二二四

街九八五四話電

しめるものがある、今後土地の設 化するか知れないが、米年塔はれたいが、米年塔はれたいである。今後土地の設 た此美監は容易に失はれないであ

Ξ

(株よくので、今日の野蛇文明は経 と高を便利にし郷波にしたと同時 を成だらう。だが何事にも和繁は相 をがあるだが何事にも和繁は相 を表がられる。 か人間生活に様々の苦惱を感ぜし なつて、種々の紫思を生じ、それ

訪ねて 新臺子を

機備支局

サラツと氣もちよく

へとけこむ事印(ウテナ・バニシ)を

一家一瓶―香氣ゆかしいウテナ雪印高い氣品の清楚なお化粧に雪印高い氣品の清楚なお化粧に雪印でしい素肌に雪印

マの歴史だけでは無い。(完) い。心を豪鬱にさせるものはアイ 年もた」な歌にその一家を郷にしした椋鳥を食はりとする金銭プロ

ウテナ水白 事質特許 花印の開 粉合粉金土色。固煉白粉合粉合粉(五土色) 固煉白 白健康色

ウテナ・コールドクリームが大評判です。

一ウテナ化粧料は全國どこにもあります。

濃化粧用には脂肪性の花印

淡化粧用、マツサージ用、白粉落しに理想のクリ新秋へー肌売れ止めて色白く、地脈を養ふ月間満らかなウテナ所印―ハイゼニッククリーム高嶺に澄める月のやら

は地肌を養ふ

月即



無脂肪の

目丁二郷本京東 鎌本ナテウ 店 商 吉 政 保 久

3

つまりこれは心の修饗が褒る

なんです。つ

イをのんでゐたばかりの赤ち

並んだ、並んだ

卵がならんだ

に卵をな お然の上

等版町 (5503 支 店 (6557) 若例 6813 支 店 (8935 出張所 (8935) 星ケ浦 (9131 出張所 (925)

523

被 類 類 類

らべてあ るのと節

8774 8863 8514

(8353 (526)

四 部 (9321 空樂所 (9601

平海門会野炭場前體制館電影を介育事時接水棚在筒銭船の金

西を開灯べれ 電話八二〇三番

藥

362

844

クサ 及胎毒の特効難有ます

大連嶼場隣根本難局電七八六二

際治御聖みの方は

門場・宮本東東町六〇 ・宮本東京 ・宮本東町六〇 ・宮本東町六〇

震ニー六六九の東京の一貫により山地町

盲

サチ モミ大瀬 電話四六九二番

中央電景所

質は輕氣球の競技會

に因果郡を以

にすら機械的な凶果関係が行

果率により

が旅みない、

な結果を得られやう

界の現象を脱弱するにはそれに働く意志や機器などはこれに働く意志や機器などはこれに向け

0

0

秋

11

深

2

ig

家庭で出來る

日案内

Ep

貸衣 銀

和洋菓子

である、宗教は信仰を以て世 である、宗教は信仰を以て世 である、宗教は信仰を以て世 じ、無論理智を以て世宗教は信仰を以て世

で動場の四周に瞬の行列のやうに見えるのは歯場に揮し寄せれた弾勁會の島院屋である、腕のやうなのはいづれる鰓類球菌原験技大會への田場閣決定のために弱か遅へちやいけない、これは九月一日米週タリブランドに於て

大タクの

楽はヒシカワ薬局

電話番號

持つてあること、 及それ故に

育

はぬ意味から必要なことであると イソフブ物語についてこの問題を決めるには先づこの寓話が如何

の奴隷イソップによって作られ

0

を検診となってもとなり者とこう は人の信用が厚く、その子供の家 は人の信用が厚く、その子供の家

り早い到ペルシャに渡った。ペル の序文に訪けば、大の様なことが の序文に訪けば、大の様なことが シャでそれはパノハタントラと

つてはあるが極めて自然のことで 騒が彼の作であるとなすのは間違 の物語を終ったので、今日この物 語を語つたので、今日この物語家であつた。彼は好んでこ 使大 600

不用 品票切木位置受

基特 射路標子 電話三二〇九番 海湖町五丁目110一番地 **応七八九三番**へ 別府治淋漓

東京 100 大川市美 東京 100 海川東に 東京 100 海川東に

大連常経療が見過り 小寺藥局 大概但島町都広場上ル 電話八九〇九十 械式會社 特專 許言 耐寒防水 種ナ 雨 合 覆布 F 服 内家具 羽

装 新_{lå} Dig 店院 Service Servic







七八話電

さいものす 一合れ来しが将際したならばメリー を入れていましたならばメリー の製法 省のものが出来ます、先づ線に水 = 无 郎 じ全部混じ終れば再び火に ない機に微拌を織けま

科→メッケン粉五十目皮・パター三十目皮・パター三十目

材中

オー合元句、郷頭味十4個オリケン粉五十目、砂糖

人工的に美の競弾が必要になりません。 をなりに相關しく不自然になられ は個自分のお恋なりお部 を を を が女優をまねたり、自然の は決して自然美といふことが出来 家文 編及附派編纂纂を板選通 理意象の輸付者編倉電九七六と 関意象の輸付者編倉電九七六と

女中さん入川鳴衛豪二二二番 松本 電二一九二五

英文 東イピスト垣初雲成 大浦市大山・小は又七皮古 大浦市大山・小は又七皮古 大浦市大山・小は又七皮古 北順程小三〇八 英 學 會 電話四三〇八 英 學 會 金融 小口信用黄 小口信用黄 小口信用黄 一位芳遊行 電化スつー で変学行 電化スへー で変学行 でいって できない 一大変学行 でんく できない アード・ステム アー 大東市灣城町五八 南海蒙昌山大東市灣城町五八 南海蒙昌山

传家 察費一ヶ月百圓 東温町夏川小間物店電五二二〇番 東温町夏川小間物店電五二二〇番 東温町夏川小間物店電五二二〇番 ・ 第方會靴員獨神 ・ 名 在 社 ・ 社 名 在 社 四点合 電話電響金融所列最近独 内口 全介 信用貸御手輪御用立致し 方体別一点七 吉日電五)二三 香布包羅は大道案内前に采る が口 全介 一点七 吉日電五)二三 香布の五 未局置二一六七人 一点 他 九野城町七番地の ・ 1、1 一点 地 九野城町七番地 あ ・ 1、1 一点 地 九野城町七番地 あ ・ 1、1 一点 地 九野城町七番地 あ

貸家 瓜脂基八叠六叠六叠 日

賃間 閑靜便宜の地 関帯町女照校正門前 ノザキ

牛乳 牛乳 ユチ ロバン 電話大大次〇番 **薬**及治療

诗合高家 與蔣斯 地村七帮地

高度 安報服の準備有日本福原 な 伊勢町一四番地 伊勢町一四番地 伊勢町一四番地 伊勢町一四番地 賣家

五球ニュトロダインでは五頭より月で十五元製より月で十五元製より月で十五元製との月で十五元製との月で十五元製との月で十五元の一人定観一選 吉野町電話四六二七番

ラヂ

A GAN

電八六七五番

三河町大連棋院電話八六七五十八三河町大連棋院電話八六七五十八三河町の開碁俱楽部 数交(新入四) 在段前)田(大) (1)

白帆高級お化粧級は

雜

ミシ ン 指等一切は 常頼福

西河州平道四階建 大連案內社 养髓单值养

名刺 スク出来ます 大山道(日本福通) 古 野 彼 大山道(日本福通) 古 野 彼 京話八五九八番 京話八四七一番 中国出る日本 治七人正た然 ホネッき博 石井家

野中磐 皮庫

マツサージ院 は市古穂町で五番の結八の四一番 傳家 お

一般マツサージ

宗教の本質に 近代科學

数は皆深信であり、人生の阿片でに支配された科座者からみれば宗

一方に配り過ぎい考へ方で人間のの科機を無視した宗教であっても、又現代

の方では一寸手が附けられないかっかコークリームの皮は大叫牌さったが解しらございまして、楽人

上にしばり中火にて柳三十分で

上肥の分量ならば

ものム中に入れて天板の袋にローッ宛視スト

ニクリームは出來たのです冷して バーニク及はレモンの香料を加へて前に作つた皮の中に手騰よく詰めて

天帆高級納生満な使紙は

塵紅 歳良の三山島紙 戦良の三山島紙 戦度の三山島紙

身元證明保証人有廿三歳 外元證明保証人有廿三歳 姓名在社

文 光 常

實印

の御用命は

そして五子ーツが嵌入し遊席ない

人格修養の 方が忘れらして悪傷の観察が殆ど大部分で 今日の世の中は健りにも物質文 がある、それは信ずるより他はなった感は感情の趣要をきる、しかし人の感情や意志ばかりにはかり偏し過ぎて居るやうに い、此の信仰の起る處が宗波である。それは信ずるより他はな 話りが生じて物質 貞

統一して居なければ完全なもので精神活動として常識全體が圓鞴に 正である、人間の

もあらう。 しかしそれはあまりに「溝足されないからである。

技巧美より 自然の美 真の美を保つには 2

健康も精神の朗らかさが必要 の更が肉質を支配することが多

コドモの理科

来された前世紀の文明が

がプタのや

を乗ねる必要がありますが健康学 の方は先づ概生的な生活と云ふことを考へなければなりません。不 に神齢されなければなりません。不 に神齢されなければなりません。不 に神齢されなければなりません。 で発養素が常 映映大な賦民を楽します。東に排泄が 聴業の基となります。更に排泄が 聴業の基となります。更に排泄が をでも立派に単容の一條件をな 大けでも立派に単容の一條件をな コーヒー等よりも生水や湯を胃臓なりをは季節の果物をたべること茶や す。 元宗艦殿職であれば自然標神す。 元宗艦殿職職であれば自然標神 職が大切です。米や彼よりも 歌食とりも発食 何んで

管です の上に角が生へてゐて、カッダンな動物ぢやありませんか、興経 意風をごらんなさい、随かへ 際にしては少しカ みつきそうな悪 れは何と言ふい え?摩

◆…犀は牛によく似た動物でやっせがね。 が、いよくとなるとあっかが、いよくとなるとあっか。 いよくとなるとあったはない やんはテットそかあいくあ やんなんです。だけどこの示 がない 物でもこんな恐ろしい

知ってる方は手を擧げて……

天津 ボーズ 天奈堂 牛乳 バタークリーム

たら大正牧地 八型八四番 村出り11番 八型八四番 大連牛乳株式會社 東語・四五三七番 蔣洲牧場 電話六一三四番

濟生醫 ・電話でハホセ・

島耳 SI. 醫 中 西

カ筋荷着御案内ワ



三耳の葉

薬品は、治病の第一」ことの

はいまってのであり。 を対は気前良にして、能く所期の效果を 費すものたるここを絶 對に必要こします。

葉品の良否は、時に 例外あるも、一般に外 観で鑑別するここは困 難です。故に名稱が同一で、外觀亦同一なり こしても、其品質は必 ずしも同一ではありま せぬ。

薬品の良否を判定するには、多方面からの 観察が必要です。單に 一面を見て之を判斷する
こ、時に大なる誤謬 に陷る惧があります。

葉品は又、精粗純維 その他の理由により、 貯蔵中に變質變化を來 すものが尠くない。

わが三共の薬品は、 現代科學の到達し得る 限りの智識と、技術と 更に誠實とを盡して製 造されます、故に絕對 に不正品は製出せられ わが三共の薬品は、 原料、製品共に、一々 嚴密なる規格によって 試験が行はれます。 その或物は生理的に、 その或物は生理的に、 その或物は生物學的に、 又その或物は生物學的に 及その或物は生物學的に 及その或物は光學的に 以及る可能の二者若 は三者を通じての試験 を致します。

わが三共の薬品は、 保貯性、耐久性に關し て亦精密なる研究が積 まれてゐます。故に各 薬品の性能に應じ、其 容器にも特別の注意が 排はれてゐます。

わが三共の薬品は、 前述各項の考査檢定を 経て、初めて世に出さ る、もので、別言すれ ば、先づ已れ自ら其製 品に信頼し得るものな らざれば、世に出さな いのであります。

姓に掲ぐる三共の薬 品も亦、申すまでもな く、前項の考査檢定を 經た優秀品であります

東京日本概室町三共株式會社

大連前川縣面一儿三 線試三共藥品販賣所

簡單に三共の薬品を説明せる「三共と その薬品」 ご題せる 册子 (價格附) あり 此新聞名記入上 記東京の本社へ御申 込みの方に限り進呈す。

脚氣特效 オリサニシ

第本博士の發見に依り、脚気特効薬さして、 又特殊栄養料として多方面に應用を見る……

・オリザニンは、ヴイタミンB劑中の最高 権威。毎製品動物試験によりて其效力を 檢定し、常に一定不變の製品を市上に出 してゐます。

而して效果確實、保貯性に富むことも亦能 に實験家に定評を持つてゐます。

包明書進呈

飲み易き三共和乳(特部

成長期兒童、虚弱兒童に對する最良の滋養殖 肚料として飲ませ易き肝油として高評………

生理的檢定を施した優良肝油を特許の方法にて 乳狀化し、之に佳快なる芳香と、適度なる酸味 とを賦與して服用し易からしめたもの 肝油固有の臭味を感ずることなく、之を冷水 (温湯にても可)にて稀釋し、砂糖を加味して 用ふれば恰も牛乳の如き感にて飲用することを 得る空前の新發明品です。

説明書道早

几ての胃腸病に對して安心して使用の出來る藥劑 は、この二品であると云はれます。

タカデアスターゼは、胃腸の消化機能補助劑ごして、消化不良並に 消化不良に因する總ての胃腸疾患及び消化の催進によりて榮養を增 進する要ある慢性病者に

日本薬局方チアスターゼに定められた各條件を具備することは勿論、その製管の澱粉消化力を有し、而も效力永久不變。且つ をカデアスターゼは、割り鬱粉消化素のみならず、人の瞬液中に含まるゝ殆ど各種の消化等素及其他の有要なる消化等素と豐 富に含有すること明となり益々消化素としての際質を高めてみます。 粉末、錠膚、各種あり 酸明書 進品

ラクトスターゼは、乳酸葡製剤として菌種優秀、菌量懸富、活力旺露の三條件を具備し、毎額に細葡製剤必須の條件たる使用 期間を表示してその資任を明にしてあます。 粉末、錠剤、ブイヨンの各種あり 脱明 書 進 呈

家庭用アロコニブル

(1) 歯を白く美じくする爲に…(2)口臭を 去り、扁桃腺炎、咽喉カタルを預防する爲に…

(3) 不時の負傷の手當に…(4) 汗臭の除去

に…(5) 化粧用に…

說明書進品

一瓶 100定入 250 定入

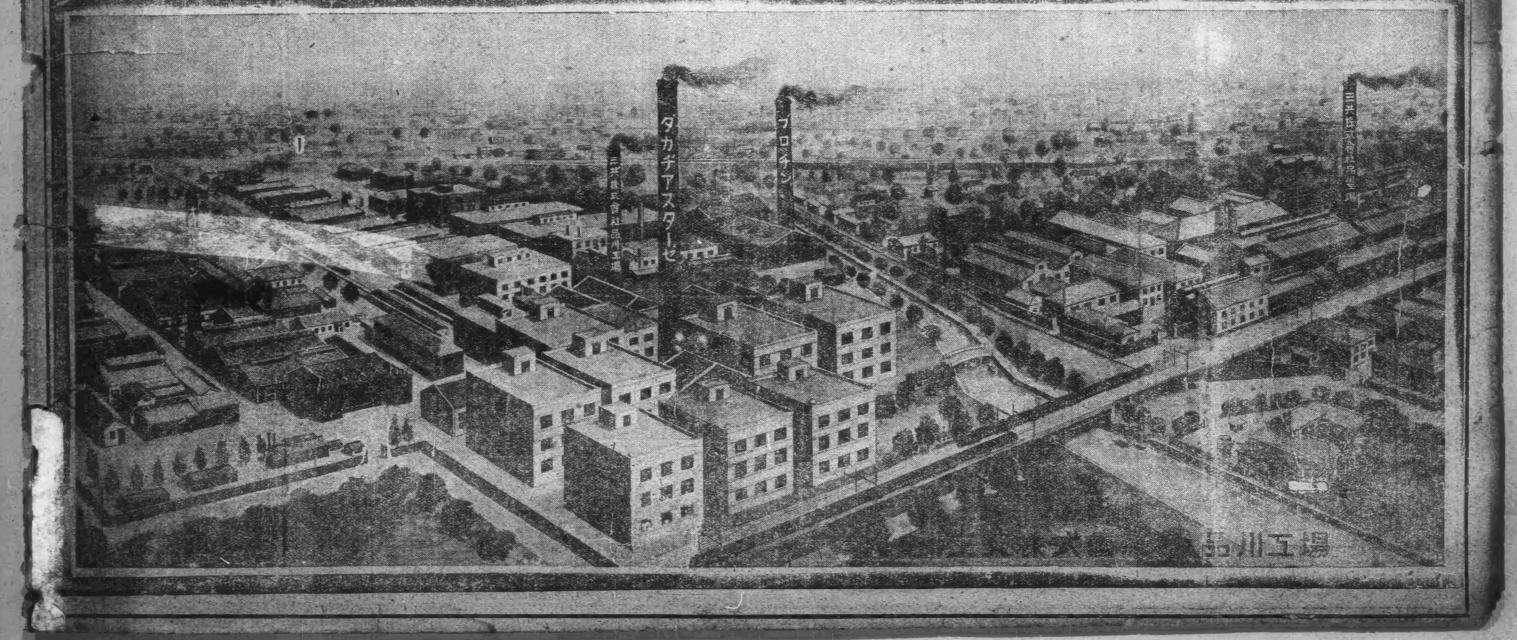
三共痔劑

痔疾の保存的療法に、手流後療法に、肛門外皮 腸の炎性診症に又直腸内潰瘍治症に推奨せらる

, 效力既知の薬品を巧に配劑(其成分は原品に表示せり) せるもの、痔疾に對して疼痛を去り、出血を止め、患者の不快症狀を速に一掃することを實験家間に知られてゐます。

设明多选品

坐剤、膏劑の兩種あり(坐、養併用療法を推奨す)



九月午後四時五年より海供球場に 九月午後四時五年より海供球場に 大丁上原(球)木下、中間 製たるに反し満供側帽かに大同 製たるに反し満供側帽かに大同 製たるに反し満供側帽かに大同 製たるに反し満供側帽かに大同 製造しのみ九回の裏の総方野となり 一型型の大田の裏の総方野となり 一型型の大田のもののと、四国表 名前ののの102ので、四国表 名前ののの102ので、四国表 名前ののの102ので、四国表

4

3

秋の

帝大醫學部の

收容力增加

人口に比して醫者が少いと

文部省で豫算計上

ら後からと溢

労働争議も空前の激増振り

事業界不振の餘波

なつて現はれ、七月中丈けに約三一常窓の態である。 とって現はれ、七月中丈けに約三一常窓の態である。 されに歌し政計館と 財け様なく後らばい 一萬五、大千から二萬人に達し ら生活問題に移っ 百件に添し条前の 履手常安給の業ポで の業ポで

北京のだけ記憶の増加を取る方

の門出に富つて能くも失敗したブロムリー中脚、ゲッテイ航空に放空に、放空脈の土自動にたブラスカとするかの肢路に発す、ただ最初の散路に発す、ただ最初ない。 取は目が地をするかの肢路に発です。 ないは目が地をするがの皮を脱げ、ただ最初に発でしたが、 取は目が地をする。 これについた。

倫敦を襲 死者五十

本日の報告でけ場場のため五十七本日の報告でけ場場のため五十七本日の報告でけ場場のためロンドン市民は苦熱に喘ぎ日射病者も出で、 名の死者を出し、測候所

ては開氏を後頭しつよあるタコマ

エトロフ丸に

虐殺の事實なし

監視船の報告に疑惑

農林省再調査を電命

調査結果につき三十日早朝水産局中であった同省監視幹総糸丸より 通したものである、同氏は 浙江省 生れで一九一七年 と月上脳南洋中壁や窓、同年九月 変日一高特別を経て二高を卒窓、 着生となり同科を経て二高を卒窓、 十一年四月北海道部大島郷部農城 十一年四月北海道部大島郷部農城 十一年四月北海道部大島郷部農城 十一年四月北海道部大島郷部農城 十一年四月北海道部大島郷部農城

11十九日類投丸の幹部及び乗組 長につき取り調べたるに虐殺の 事實を認めず、現在疾病者(脚 第)三十四名あるも何れも休養 第)三十四名あるも何れも休養 をしめつゞあり、親和疾病者(脚 オる間食及び休息時間も他の工 器と同様なり、網形者にで設遠中二 名なり、重症者三十一名は先頃 の工 華民國中山大学教授に任ぜられた

感謝デー

當て主義で

名商軍勝

對滿供第二回野球戰

田味

組合長の ・總會で役員敗選 町市場商人組合が 椅子を 紛爭

外人で最初 農。學。博。士 中山大學教授の羅宗洛さん

幾分認みがあるものと見られてゐ ガロンで足り隣陸も突易と見られ

始出中であったが今回無事通 を限りお土産として提供、なほ常 中時間から入等まで、頻常、シト 中時間から入等まで、頻常、シト 中時間から入等まで、頻常、シト 長崎高商野球團

日夜元氣で着連

障子紙 吉田洋行

「柳騎手)二分卅四秒三、一時、新呼)二千米(第一着の如し

子石(八馬多)配當六 种面上 (首)第三舊昭和《华 开五圓五十錢 那五圓五十錢 新油)千八百米 第一 新油)千八百米 第一

納山第三清萬歲配當 市内沙河口西町一二五朝戦物理店 市内沙河口町 一五朝戦地間店 東京 は 1 一個人の お客に盗まれ

一 管験町三四番地大庭門三郎であるを通下、自競を全て苦悶してあると を書館して素出し、同五典ごろ西 を書館して素出し、同五典ごろ西 のベンチでアンモニヤ水を職 で、自競を全て苦悶してゐるを通

美(六男身)配當卅一圓(含抽)二千米第一灣千

となるので更に五日間の延長を申となるので更に五日間の延長を申となるので更に五日間の延長を申

※不通でちつた北東郷道は愈々復

對實業團

野球試合

質業グラウン

連かいの臨戸列車は州一日同様観般のため側近を聞ると、因みに大機のため側近を聞ると、因みに大

け

歡迎テニス戰

後二時中央公園コート

太田、

まだ卅三歳の少壯

第三日目成績

拾保險金 張特、株代資價機 種内學理等公米 中華國及資付格資 業質普及 資券 **鱼產產** 器

日本各地名産 九月 日限リカ出し ◎東京風どら焼は三日より責出し 東京風菓子謹製 御用は心齊橋の常盤號 (赤飯入にて三個十銭) 0 00

海峡ペンテより宛聴されてスタートをつけず木田のスタイズしそこなひに三騒打を無駄にして 本三間に狭殺される▲六回の二本三間に狭殺される▲六回の二本三間に狭殺される▲六回の二本三階の過中の難伝は大艦のものと を云ふべきもの矢野に安打を興かれて、アンドを大艦すばやくとロった。

新中野苦心の末ドロップ、オン 第中野苦心の末ドロップ、オン

で攻め立てる和田

★九回裏今日の試合の興味の最高部とも本ひ得よう片岡三備高

高融とも太ひ得よう片端三個高 本九回妻今日の試合の興味の最 本九回妻今日の試合の興味の最

版を異へた▲回要の が単なり高数となってで が単なり高数となってで

交流側尖に出で吉野生選片職右 に刺される芥田の整備を刺さん として有質二輪に投球の際三届 走着の鈴田がとび出して居たら では、総第になって居たら信じ 一ストライネを得たが二――三 「実晴らしい驚りを見せて二量打 実晴らしい驚りを見せて二量打 院 科 制 兒 額樣。 院医原桐 ~一九二四 強电

交代した▲無機送乳の塵枝も更に元無なく交代早々四球を出し (この時すでに田代二級打を渡ったが高く食ひ止める▲三回

締切 大連醫院附屬看護婦養成所

大連汽船球會社 看護婦生徒募集

×光、×01·10

秘密嚴守 高價に質受ます 発標の場合は岩谷 簡便なる **貸出勉强** 金融機關 外店の特色

計算經濟舊 大連正隆

Ż

御の見込立たずと

また/ 増水のため不適となりまた/ 増水のため不適となり

九州齒科醫專 破産宣告さる

人氣の

一個七十銭

第拾七回營業 排込未濟保金 1171至7000-00 船 組 1076至7至天死 地 1076至7至天死

